

(1) あなたの健康

① 体重についての意識 (問10イ)

BMI区分(問10ア)別にみると、「今より増やしたい」は「やせ」で36.3%と高くなっている。「今より少し(4kg以内)減らしたい」は普通で41.3%と高く、「今よりかなり(4kgを超えて)減らしたい」は肥満で58.4%と高くなっている。(図1-1-1)

図1-1-1 体重についての意識(問10イ)(BMI区分別)

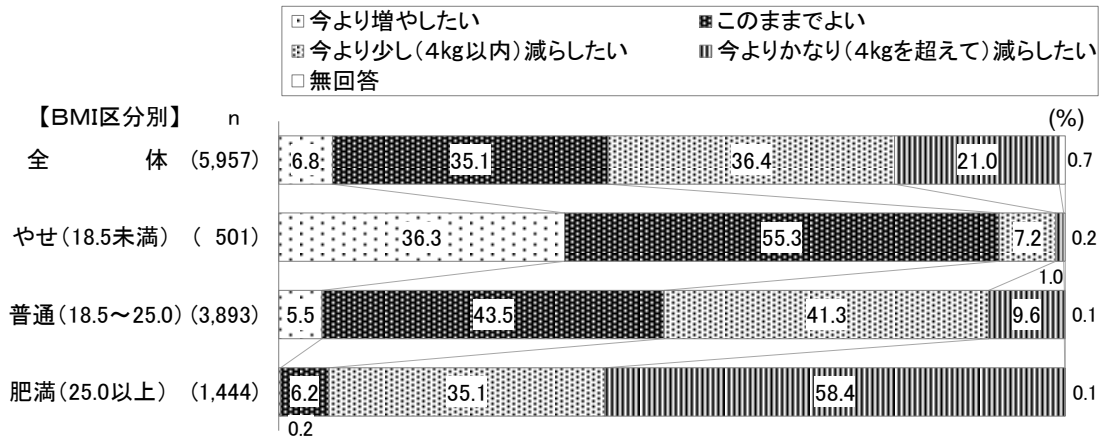


表1-1-1 体重についての意識(問10イ)(BMI区分別・性別)

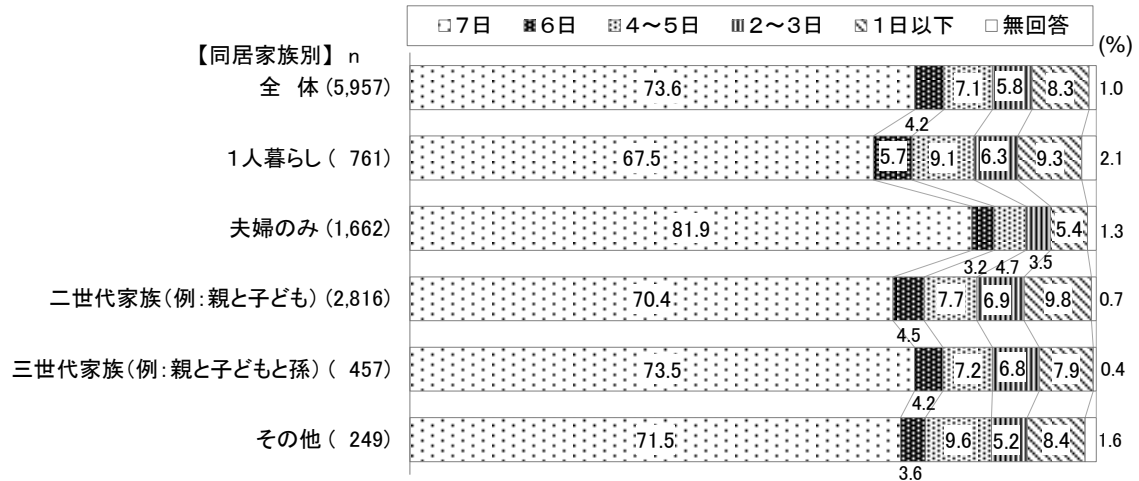
		上段：実数、下段：構成比(%)						
		n	今より増やしたい	このままでよい	内)減らしたい(4kg以内)	今より少し(4kg以内)減らしたい	今よりかなり(4kgを超えて)減らしたい	無回答
(男性)	男性全体	2,692	201	1,011	920	539	21	
		100.0	7.5	37.6	34.2	20.0	0.8	
	やせ(BMIが18.5未満)	103	56	46	-	-	1	
		100.0	54.4	44.7	-	-	1.0	
	普通(同18.5以上25.0未満)	1,730	141	895	605	87	2	
		100.0	8.2	51.7	35.0	5.0	0.1	
(女性)	女性全体	3,265	205	1,077	1,251	709	23	
		100.0	6.3	33.0	38.3	21.7	0.7	
	やせ(BMIが18.5未満)	398	126	231	36	5	-	
		100.0	31.7	58.0	9.0	1.3	-	
	普通(同18.5以上25.0未満)	2,163	73	799	1,001	287	3	
		100.0	3.4	36.9	46.3	13.3	0.1	
無回答	肥満(同25.0以上)	823	2	60	311	450	-	
		100.0	0.2	7.3	37.8	54.7	-	
	無回答	36	2	10	4	2	18	
		100.0	5.6	27.8	11.1	5.6	50.0	
	女性全体	3,265	205	1,077	1,251	709	23	
		100.0	6.3	33.0	38.3	21.7	0.7	
やせ(BMIが18.5未満)	398	126	231	36	5	-		
	100.0	31.7	58.0	9.0	1.3	-		
普通(同18.5以上25.0未満)	2,163	73	799	1,001	287	3		
	100.0	3.4	36.9	46.3	13.3	0.1		
肥満(同25.0以上)	621	1	29	196	394	1		
	100.0	0.2	4.7	31.6	63.4	0.2		
無回答	83	5	18	18	23	19		
	100.0	6.0	21.7	21.7	27.7	22.9		

(2) 栄養・食生活

① 1週間に朝食をとる回数 (問12)

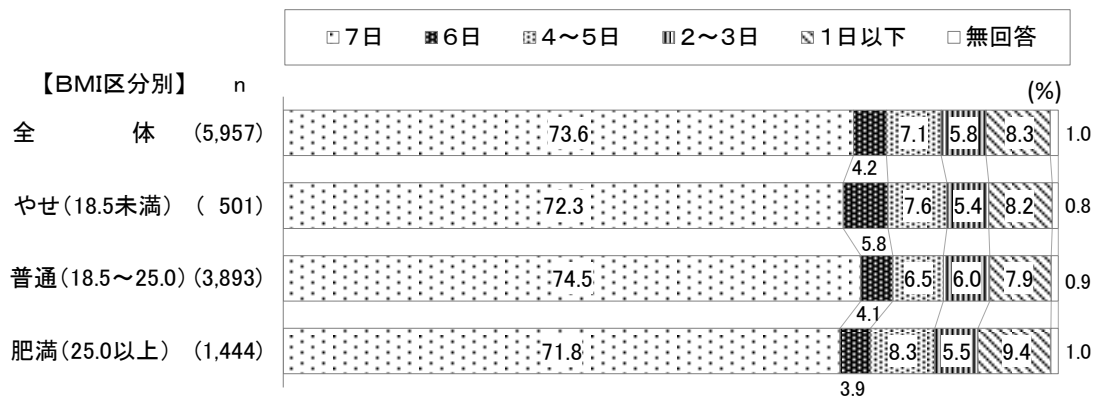
同居家族別にみると、「7日」は「夫婦のみ」で81.9%と最も高く、「1人暮らし」で67.5%と最も低くなっている。(図2-1-1)

図2-1-1 1週間に朝食をとる回数 (同居家族別)



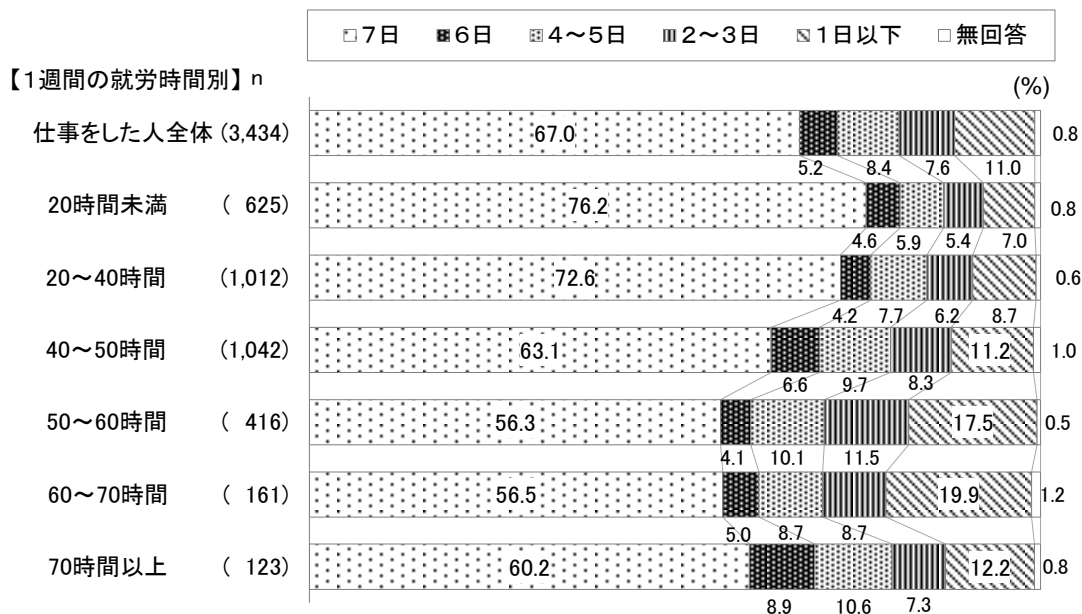
BMI区分 (問10ア) 別にみると、「7日」は「普通」で74.5%と最も高く、「やせ」(72.3%)、「肥満」(71.8%)の順となっている。(図2-1-2)

図2-1-2 1週間に朝食をとる回数 (BMI区分別)



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「7日」は「20時間未満」で76.2%と最も高く、「50～60時間」で56.3%と最も低くなっている。（図2-1-3）

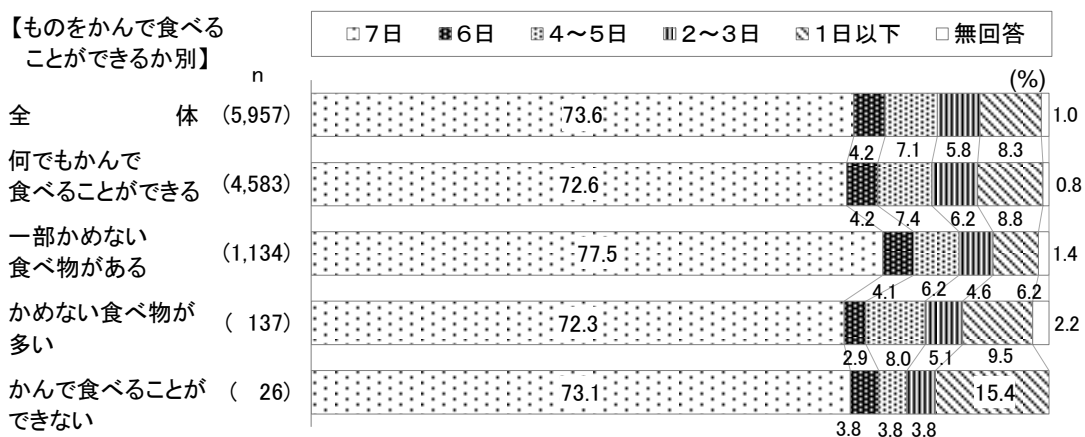
図2-1-3 1週間に朝食をとる回数（1週間の就労時間別）



ものをかんで食べることができるか（問34）別にみると、「7日」は「一部かめない食べ物がある」で77.5%と最も高く、「かめない食べ物が多い」で72.3%と最も低くなっている。

（図2-1-4）

図2-1-4 1週間に朝食をとる回数（ものをかんで食べることができるか別）

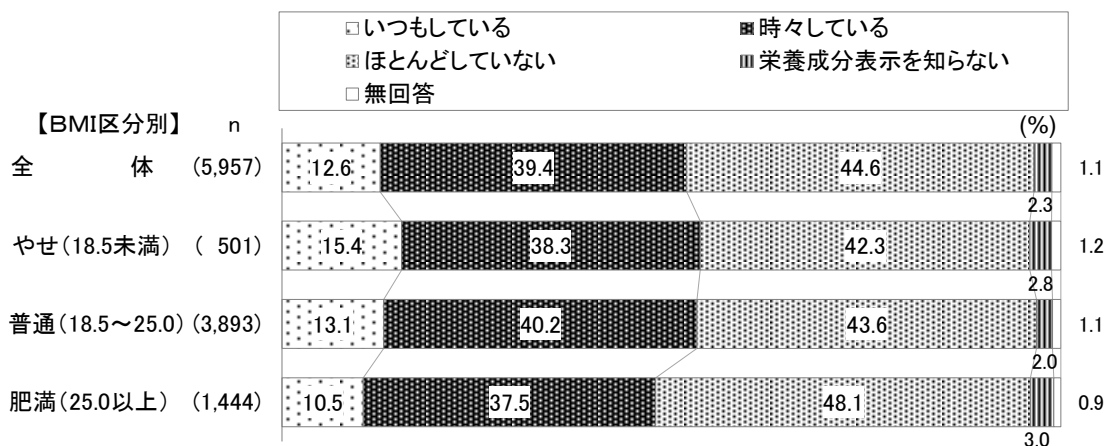


② 栄養成分の表示を参考にしているか（問13）

BMI区分（問10ア）別にみると、「いつもしている」は「やせ」で15.4%と最も高くなっている。一方、「ほとんどしていない」は、「肥満」（48.1%）で最も高い割合となっている。

（図2-2-1）

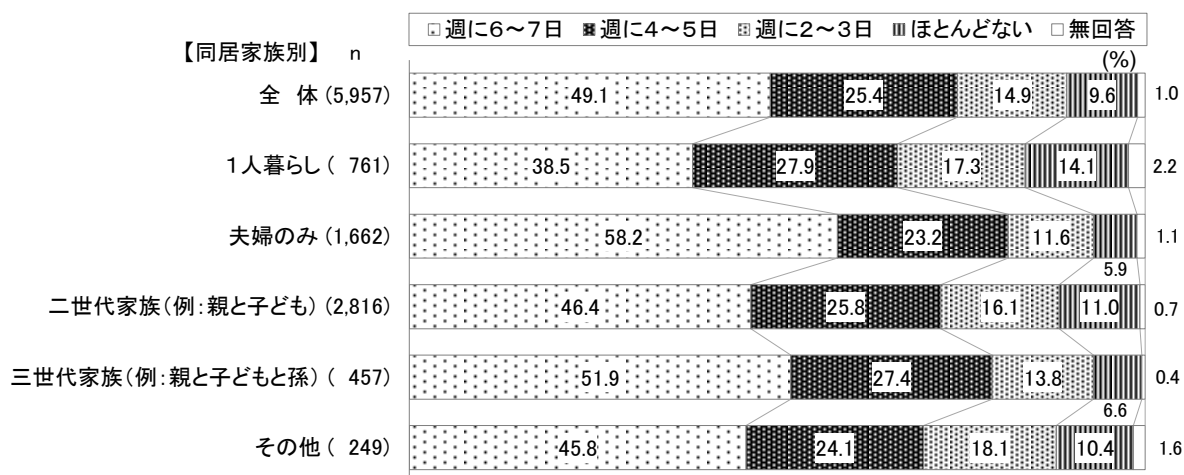
図2-2-1 栄養成分の表示を参考にしているか（BMI区分別）



③ 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）

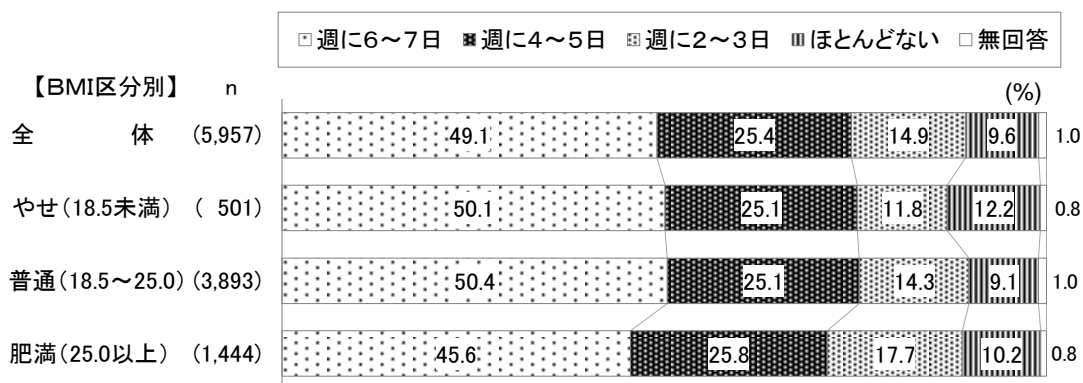
同居家族別にみると、「週に6~7日」は「夫婦のみ」で58.2%と最も高く、「1人暮らし」は38.5%で最も低い割合となっている。（図2-3-1）

図2-3-1 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（同居家族別）



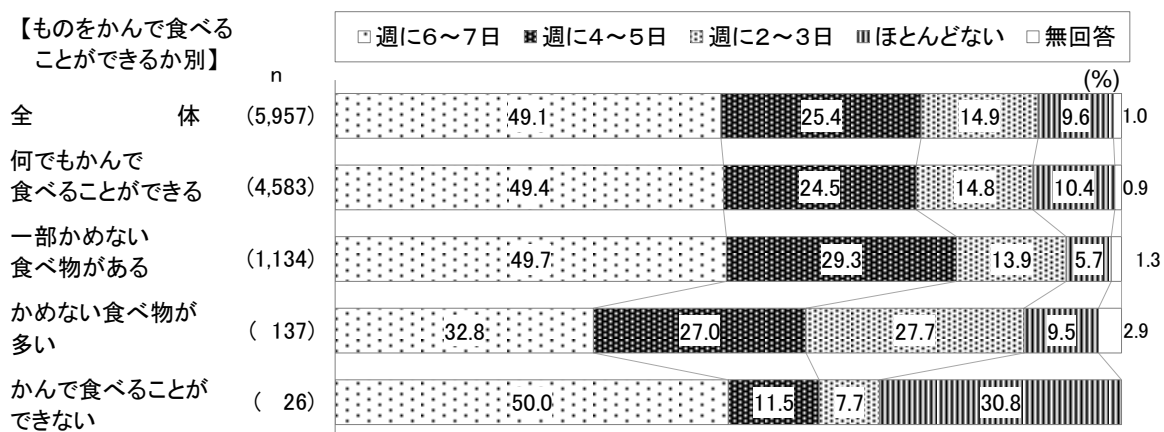
BMI 区分（問10ア）別にみると、「週に6～7日」は、「普通」で50.4%と最も高く、「肥満」で45.6%と低くなっている。（図2-3-2）

図2-3-2 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（BMI 区分別）



ものをかんで食べることができるか（問34）別にみると、「週に6～7日」は、「かめない食べ物が
多い」で32.8%と最も低くなっている。（図2-3-3）

図2-3-3 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度
（ものをかんで食べることができるか別）

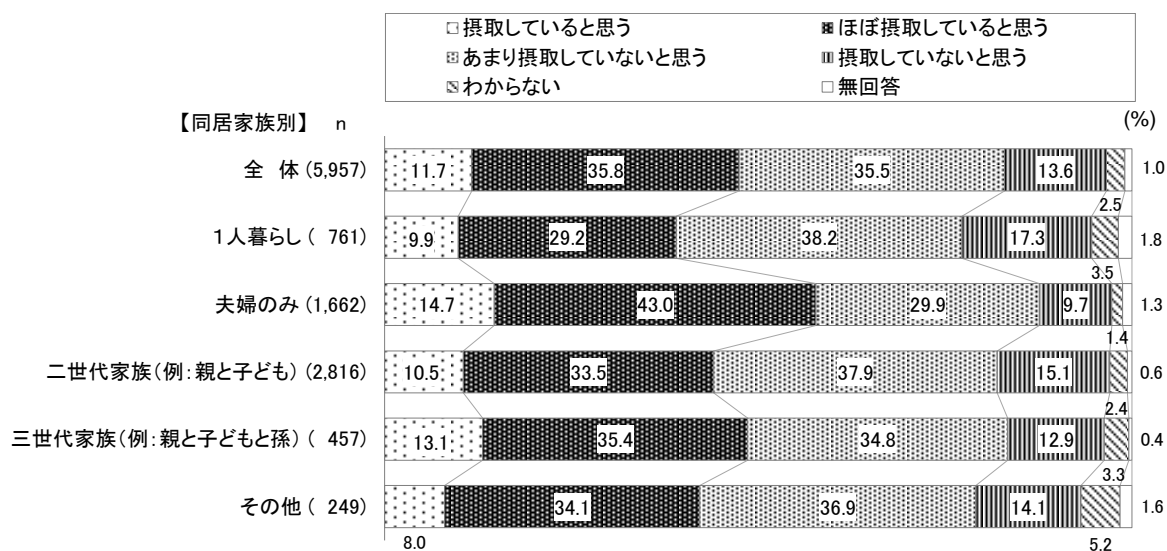


④ 野菜摂取についての意識（問 15）

同居家族別にみると、「あまり摂取していないと思う」と「摂取していないと思う」の2つを合わせた《摂取していない》は、1人暮らしで55.5%、次に二世帯家族で53.0%と高くなっている。

（図 2-4-1）

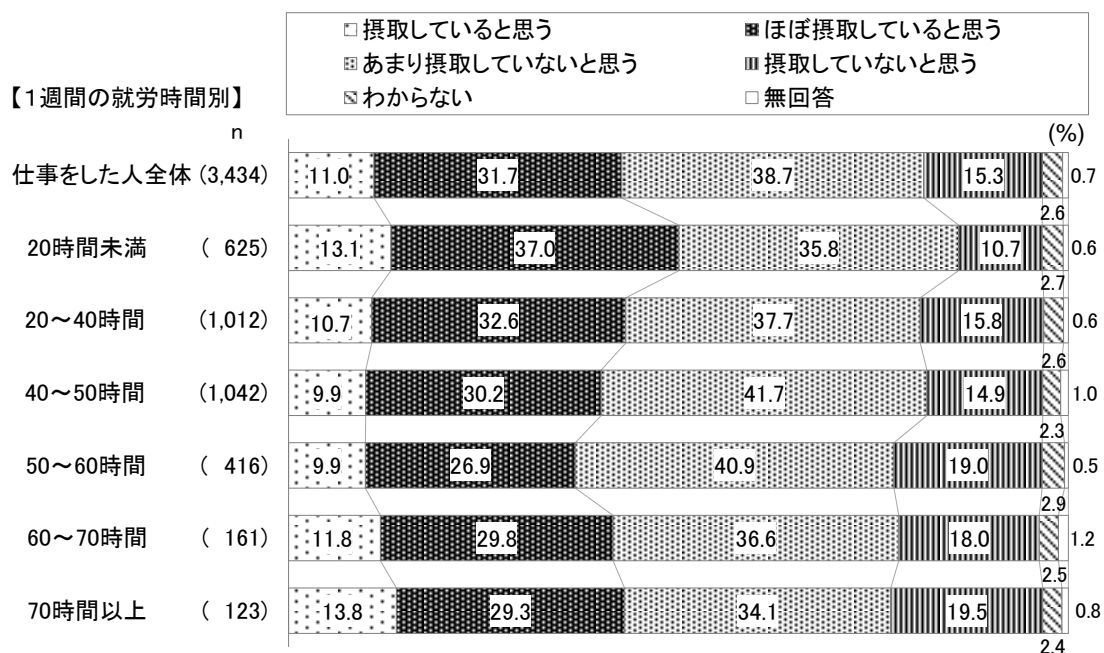
図 2-4-1 野菜摂取についての意識（同居家族別）



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「あまり摂取していないと思う」と「摂取していないと思う」の2つを合わせた《摂取していない》は、50～60時間以上で59.9%と高くなっている。

（図 2-4-2）

図 2-4-2 野菜摂取についての意識（1週間の就労時間別）

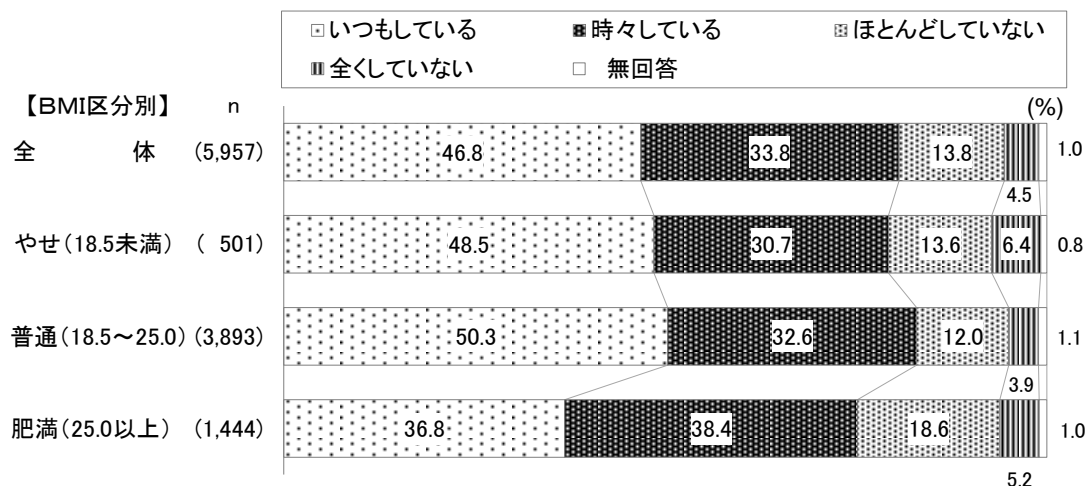


(3) 身体活動・運動

① 日頃の身体活動の状況 (問 17)

BMI 区分 (問10ア) 別にみると、「いつもしている」は「普通」で50.3%、「やせ」で48.5%となっており、「肥満」(36.8%)より高くなっている。(図3-1-1)

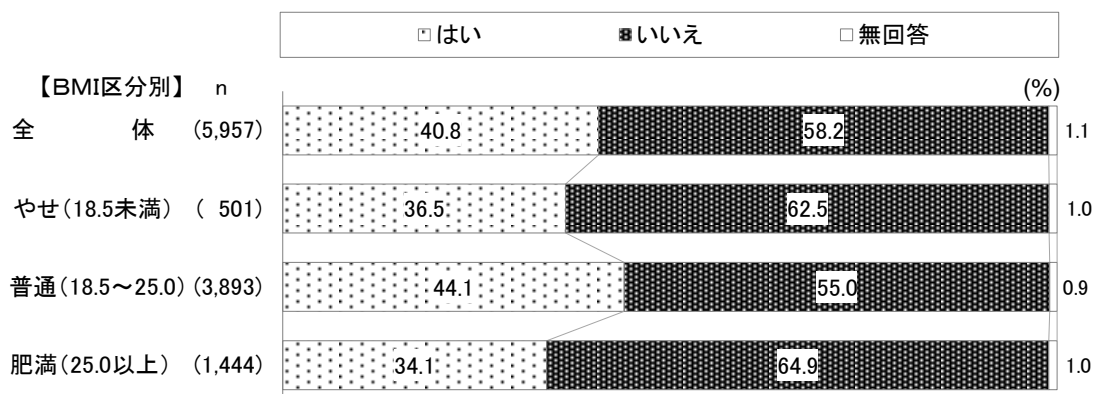
図3-1-1 日頃の身体活動の状況 (BMI 区分別)



② 1日30分以上の運動 (週2回以上、1年以上) の実施状況 (問 18)

BMI 区分 (問10ア) 別にみると、「はい」は「普通」で44.1%となっており、「やせ」(36.5%)、肥満 (34.1%)より高くなっている。(図3-2-1)

図3-2-1 1日30分以上の運動 (週2回以上、1年以上) の実施状況 (BMI 区分別)



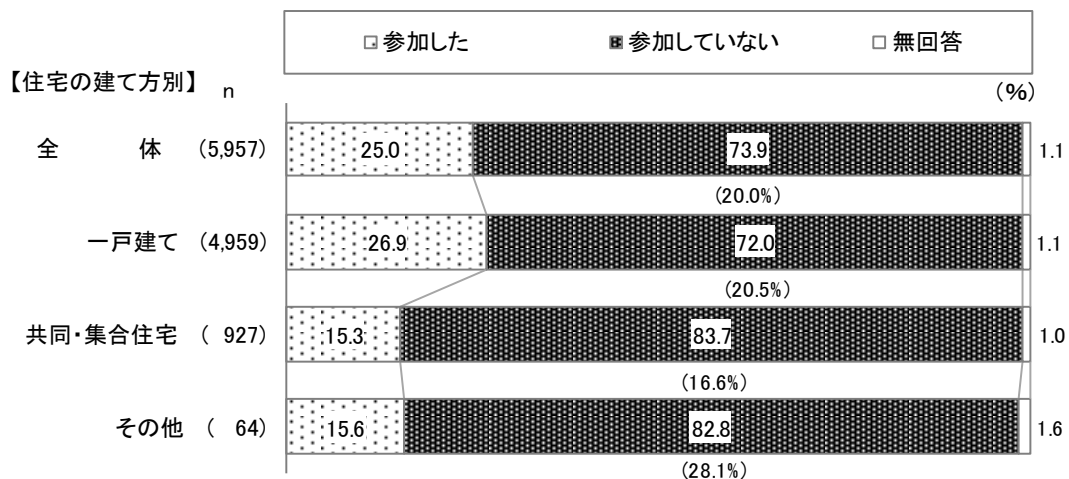
(4) 地域のつながり

① 地域活動への参加状況 (問19)

住宅の建て方別にみると、「参加した」は「一戸建て」で26.9%となっており、「共同・集合住宅」(15.3%)より高くなっている。(図4-1-1)

※新型コロナウイルスの影響により参加していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

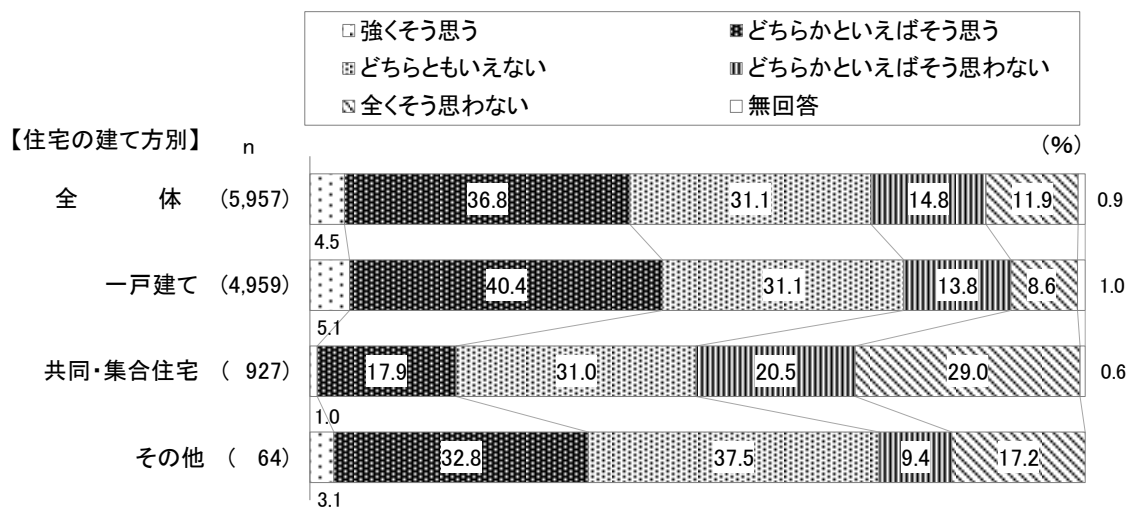
図4-1-1 地域活動への参加状況 (住宅の建て方別)



② 地域における助け合いについての意識 (問20)

住宅の建て方別にみると、「強くそう思う」と「どちらかといえばそう思う」の2つを合わせた《そう思う》は「一戸建て」で45.5%となっており、「共同・集合住宅」(18.9%)より高くなっている。(図4-2-1)

図4-2-1 地域における助け合いについての意識 (住宅の建て方別)

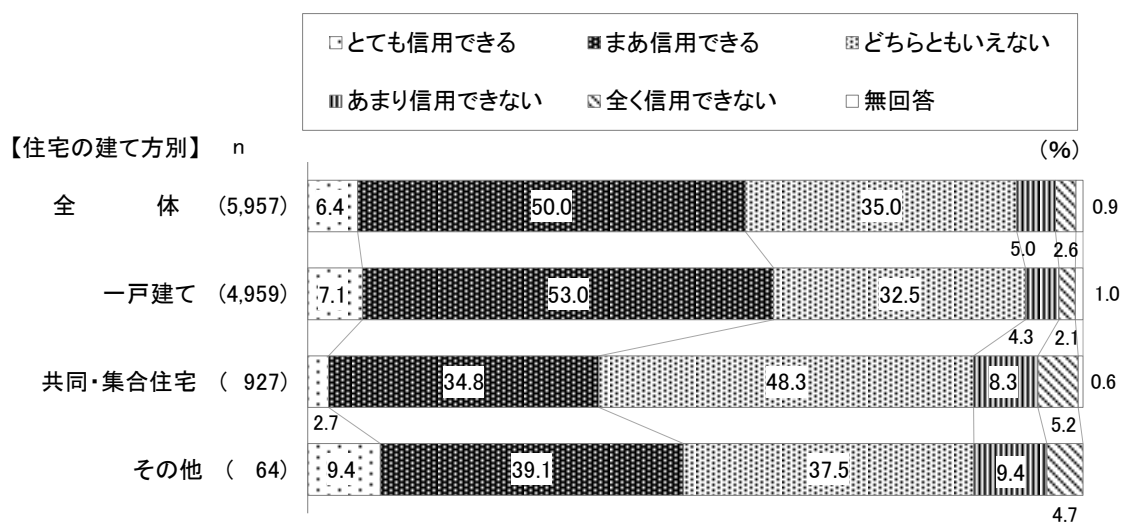


③ 地域の人々に対する信頼感（問21）

住宅の建て方別にみると、「とても信用できる」と「まあ信用できる」の2つを合わせた《信用できる》は「一戸建て」で60.1%となっており、「共同・集合住宅」より高くなっている。

（図4-3-1）

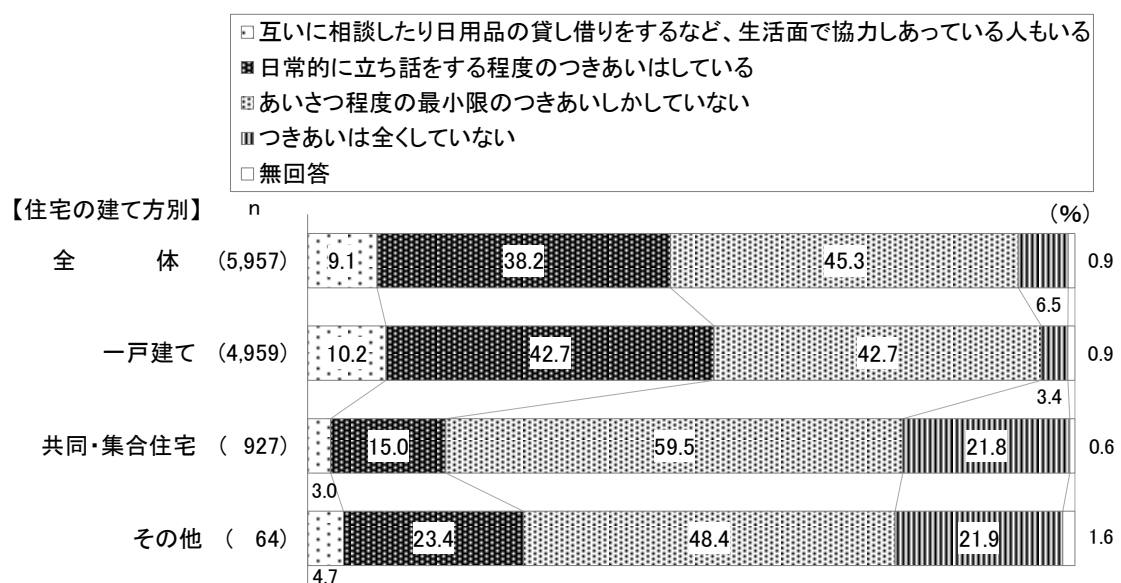
図4-3-1 地域の人々に対する信頼感（住宅の建て方別）



④ 近所とのつきあい（問22）

住宅の建て方別にみると、「互いに相談したり日用品の貸し借りをするなど、生活面で協力しあっている人もいる」と「日常的に立ち話をする程度のつきあいはしている」の2つを合わせた《つきあいをしている》は「一戸建て」で52.9%となっており、「共同・集合住宅」(18.0%)より高くなっている。（図4-4-1）

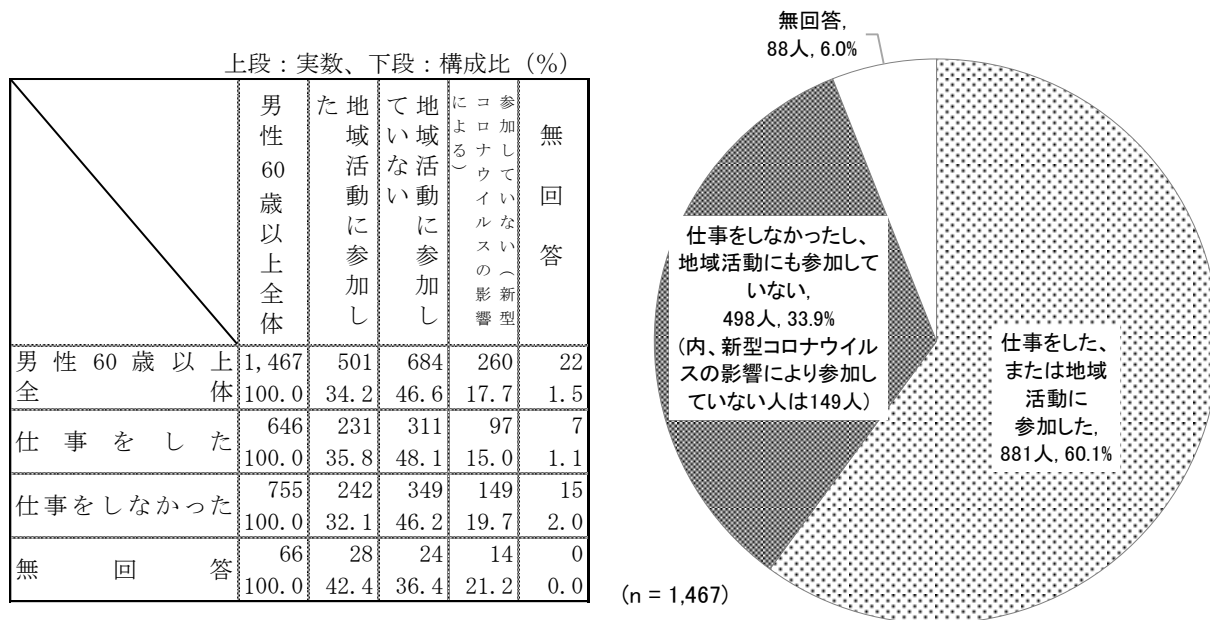
図4-4-1 近所とのつきあい（住宅の建て方別）



⑤ 60歳以上の方の地域活動への参加状況（問19）と就労状況（問24）

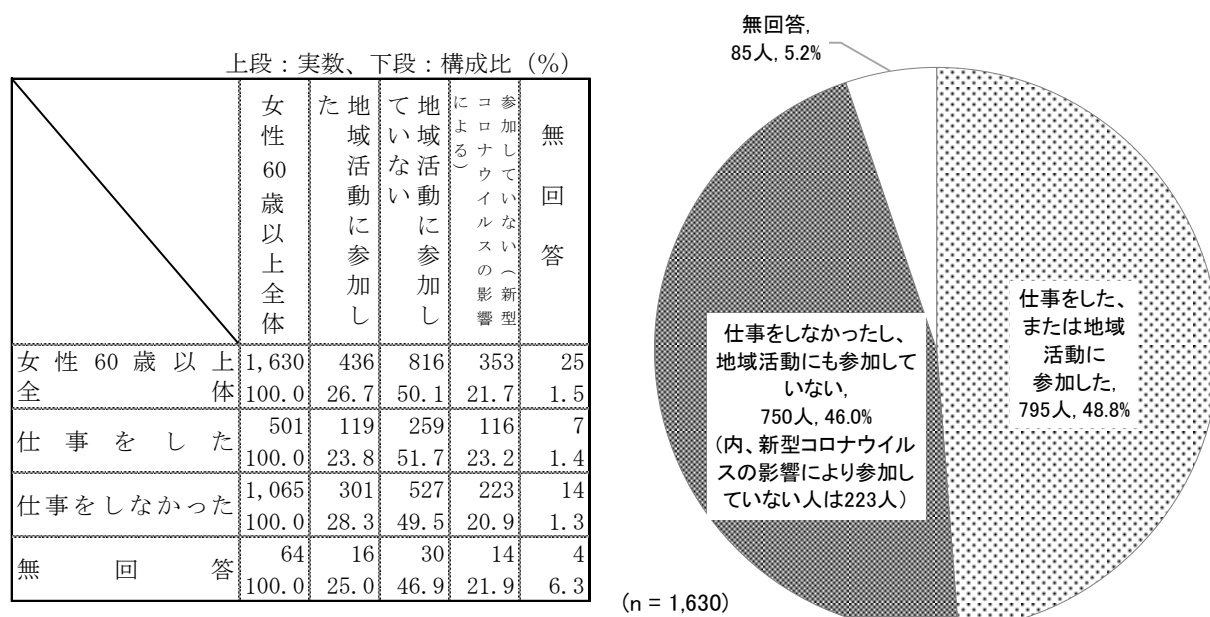
60歳以上の男性のうち、「仕事をした、または地域活動に参加した」人の割合は60.1%、どちらも行っていない人の割合は33.9%となっている。（図4-5-1）

図4-5-1 男性60歳以上の地域活動への参加状況と就労状況



60歳以上の女性のうち、「仕事をした、または地域活動に参加した」人の割合は48.8%、どちらも行っていない人の割合は46.0%となっている。（図4-5-2）

図4-5-2 女性60歳以上の地域活動への参加状況と就労状況

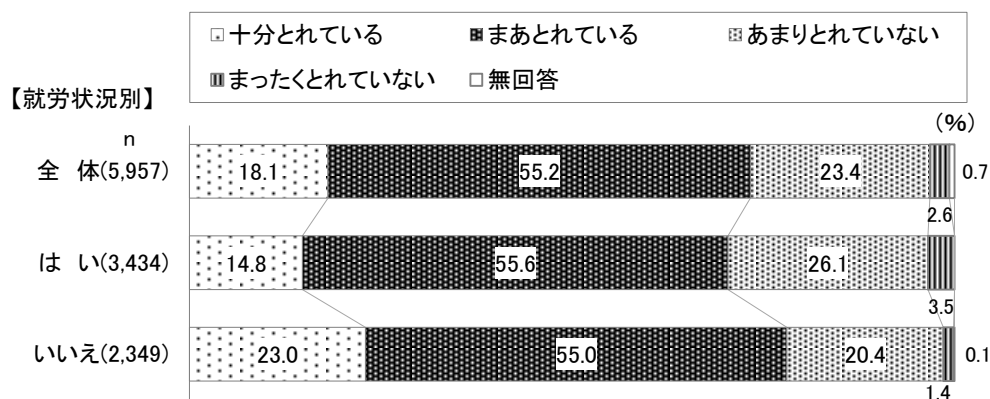


(5) 休養・心の健康づくり

① 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（問23）

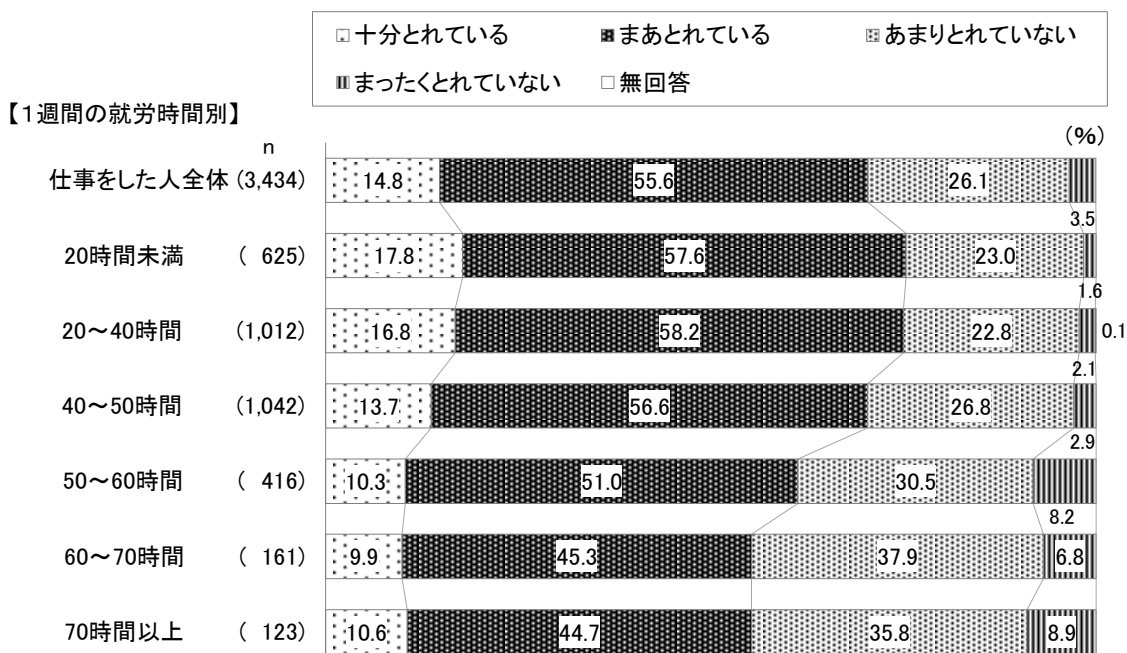
就労状況（問24）別にみると、「あまりとれていない」と「まったくとれていない」の2つを合わせた《とれていない》は、仕事をした人で29.6%と高くなっている。（図5-1-1）

図5-1-1 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（就労状況別）



1週間の就労時間（問24-1）別にみると、「あまりとれていない」と「まったくとれていない」の2つを合わせた《とれていない》は、60～70時間と70時間以上でともに44.7%と最も高くなっている。（図5-1-2）

図5-1-2 毎日の睡眠で休養が十分とれているか（1週間の就労時間別）

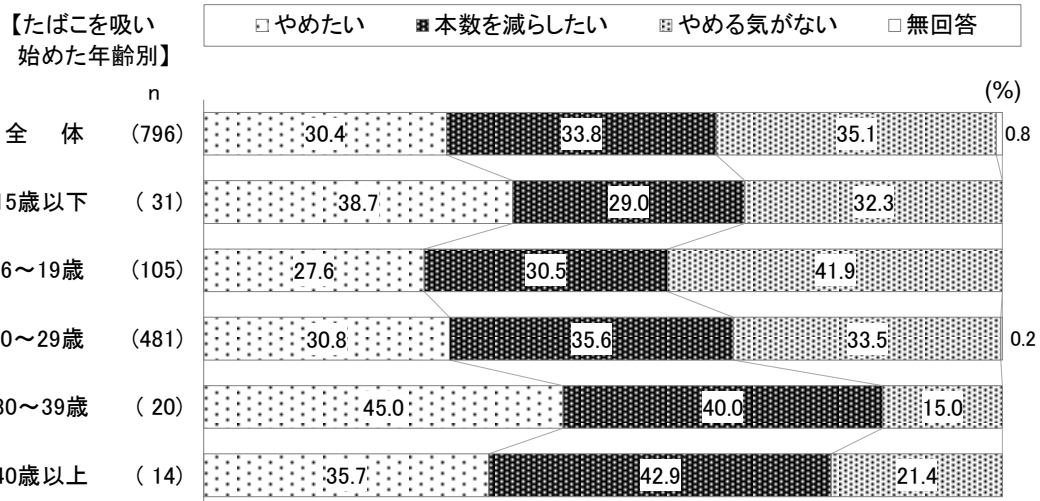


(6) たばこ

① 喫煙に対する考え (問 25-4)

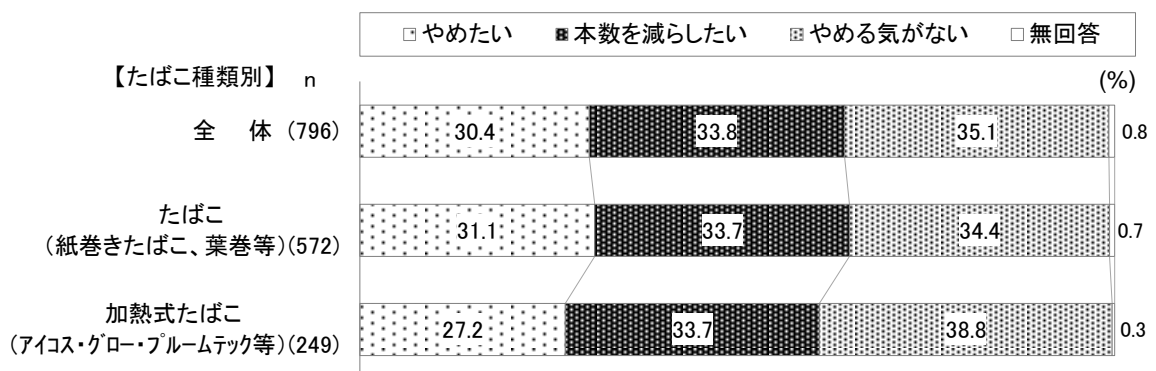
たばこを吸い始めた年齢 (問25-1) 別にみると、「やめたい」は「16~19歳」で27.6%と最も低くなっている。(図6-1-1)

図6-1-1 喫煙に対する考え (たばこを吸い始めた年齢別)



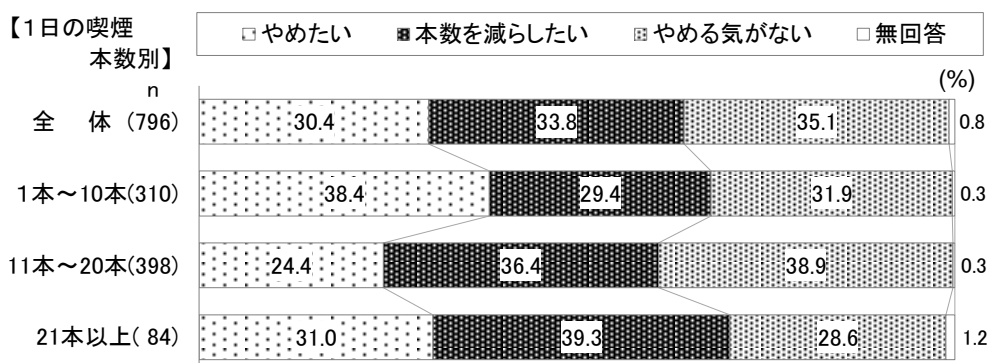
たばこ種類 (問25-2) 別にみると、「やめたい」は「たばこ (紙巻きたばこ、葉巻等)」で高くなっている。(図6-1-2)

図6-1-2 喫煙に対する考え (たばこ種類別)



1日の喫煙本数（問25-3）別にみると、「やめたい」は1本～10本で38.4%と最も高くなっている。「本数を減らしたい」は21本以上で39.3%となっている。（図6-1-3）

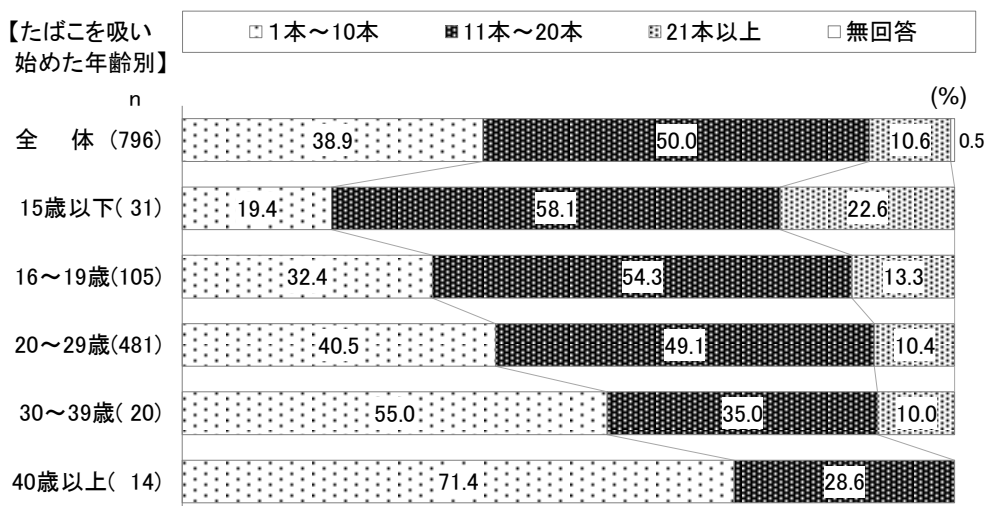
図6-1-3 喫煙に対する考え（1日の喫煙本数別）



② 1日の喫煙本数（問25-3）

たばこを吸い始めた年齢（問25-1）別にみると、若年ほど「21本以上」の回答が高くなっている。（図6-2-1）

図6-2-1 1日の喫煙本数（たばこを吸い始めた年齢別）



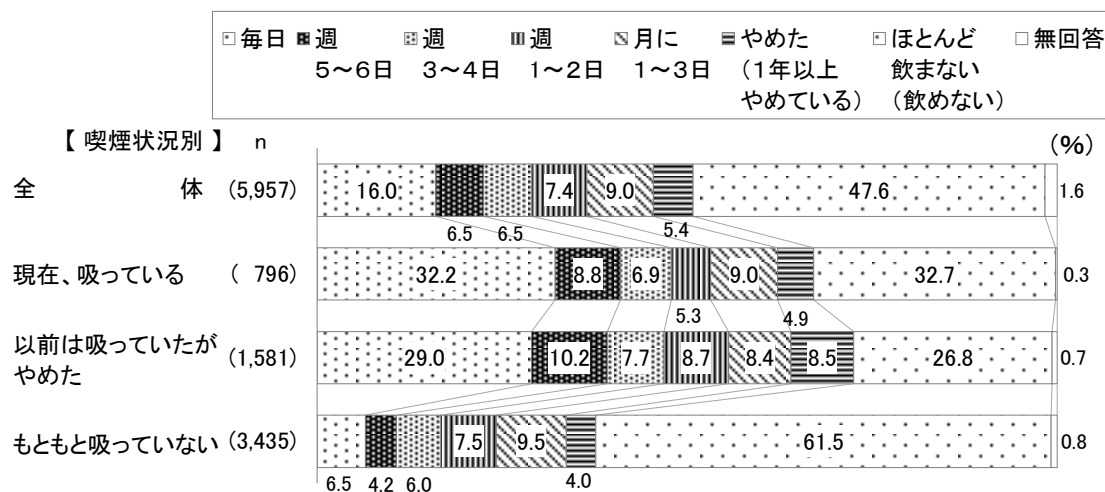
(7) お酒 (アルコール)

① 飲酒状況 (問 26)

喫煙状況 (問25) 別にみると、「ほとんど飲まない (飲めない)」と「やめた (1年以上やめている)」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で65.5%と高くなっている。「毎日」は現在吸っている人で32.2%、以前は吸っていたがやめた人で29.0%と高くなっている。

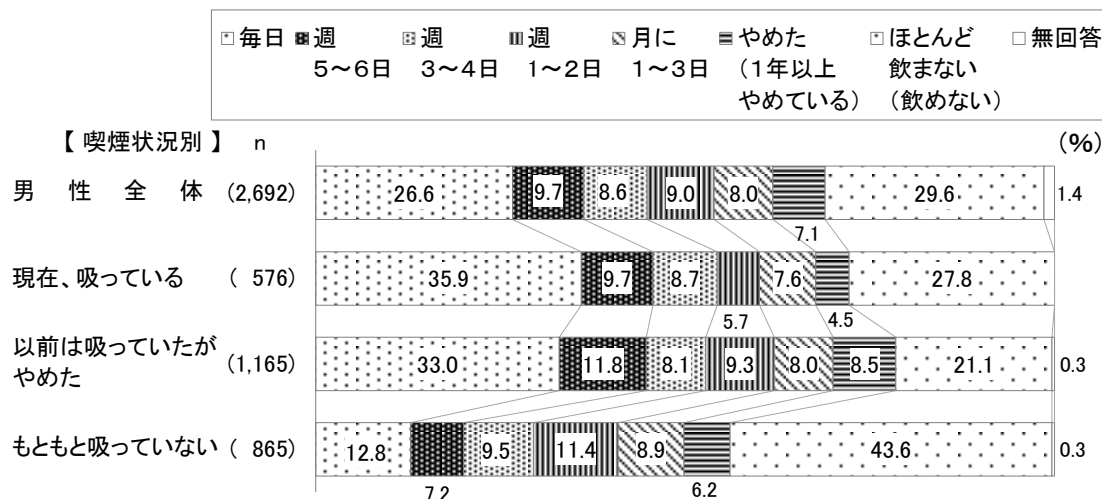
(図 7-1-1)

図 7-1-1 飲酒状況 (喫煙状況別)



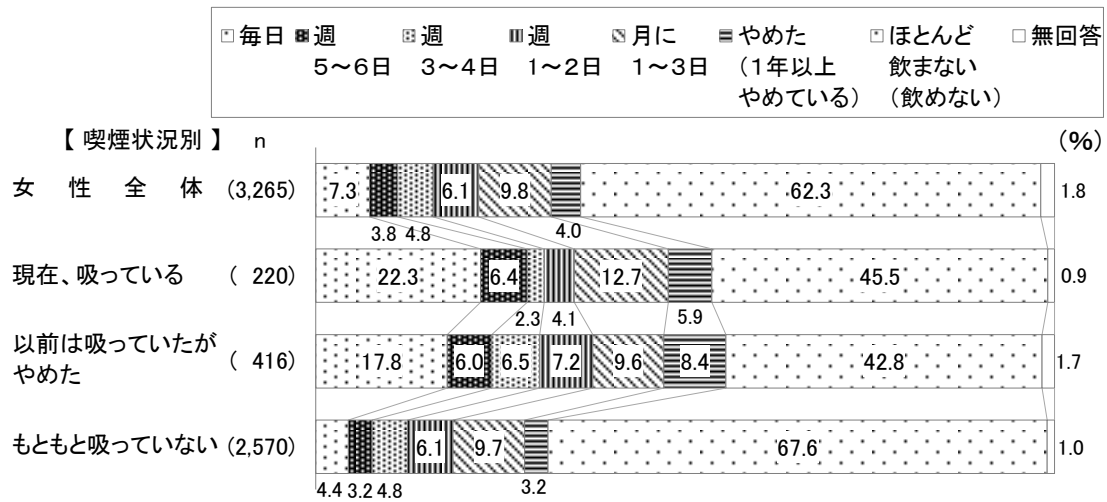
喫煙状況 (問25) 別にみると、男性では「ほとんど飲まない (飲めない)」と「やめた (1年以上やめている)」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で49.8%と高くなっている。「毎日」は現在吸っている人で35.9%、以前は吸っていたがやめた人で33.0%と高くなっている。(図 7-1-2)

図 7-1-2 飲酒状況 (喫煙状況別・性別)



喫煙状況（問25）別にみると、女性では「ほとんど飲まない（飲めない）」と「やめた（1年以上やめている）」の2つを合わせた《飲まない》は、もともと吸っていない人で70.8%と高くなっている。「毎日」は現在吸っている人で22.3%、以前は吸っていたがやめた人で17.8%と高くなっている。（図7-1-3）

図7-1-3 飲酒状況（喫煙状況別・性別）



② 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（問 26、問 26-1）

男性

男性で飲酒する人（無回答者を除く1,652人）のうち、生活習慣病のリスクを高める量^(※1)を飲酒している人の割合は21.5%（356人）となっている。（表7-2-1）

表7-2-1 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合(男性)

上段：実数、下段：構成比（%）

		男性で飲酒する人全体	1合（180ml）未満					5合（900ml）以上			無回答
			1合未満	1合以上2合未満	2合以上3合未満	3合以上4合未満	4合以上5合未満	5合以上	無回答		
(男性)	男性で飲酒する人全体	1,666	524	634	327	93	36	38	14		
		100.0	31.5	38.1	19.6	5.6	2.2	2.3	0.8		
	毎日	717	162	293	176	44	20	21	1		
		100.0	22.6	40.9	24.5	6.1	2.8	2.9	0.1		
	週5～6日	260	90	107	43	12	3	2	3		
		100.0	34.6	41.2	16.5	4.6	1.2	0.8	1.2		
	週3～4日	231	76	85	43	14	6	2	5		
	100.0	32.9	36.8	18.6	6.1	2.6	0.9	2.2			
週1～2日	243	97	80	36	17	4	7	2			
	100.0	39.9	32.9	14.8	7.0	1.6	2.9	0.8			
月に1～3日	215	99	69	29	6	3	6	3			
	100.0	46.0	32.1	13.5	2.8	1.4	2.8	1.4			

また、男性で飲酒する人（無回答を除く1,652人）と飲酒しない人（988人）^(※2)を合わせた2,640人のうち、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は13.5%（356人）となっている。

(※1) 男性：生活習慣病のリスクを高める量…1日当たりの純アルコール摂取量が男性40g以上

「週5日以上×2合以上」+「週3～4日×3合以上」+「週1～2日×5合以上」+「月に1～3日×5合以上」

(※2) 男性では「ほとんど飲まない（飲めない）」が798人、「やめた（1年以上やめている）」が190人で、2つを合わせた「飲酒しない人」は988人となっている。

女性

女性で飲酒する人（無回答を除く1,028人）のうち、生活習慣病のリスクを高める量^(※1)を飲酒している人の割合は29.3%（301人）となっている。（表7-2-2）

表7-2-2 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合（女性）

上段：実数、下段：構成比（%）

		女性で飲酒する人全体	1合以上2合未満					2合以上3合未満			3合以上4合未満		4合以上5合未満		5合以上		無回答
			1合（180ml）未満	1合以上2合未満	2合以上3合未満	3合以上4合未満	4合以上5合未満	5合以上	6合以上7合未満	7合以上8合未満	8合以上9合未満	9合以上					
（女性）	女性で飲酒する人全体	1,040	539	329	101	34	11	14	12								
		100.0	51.8	31.6	9.7	3.3	1.1	1.3	1.2								
	毎日	237	87	93	29	15	5	7	1								
		100.0	36.7	39.2	12.2	6.3	2.1	3.0	0.4								
	週5～6日	125	57	53	10	1	2	1	1								
		100.0	45.6	42.4	8.0	0.8	1.6	0.8	0.8								
	週3～4日	157	80	52	19	2	0	1	3								
	100.0	51.0	33.1	12.1	1.3	0.0	0.6	1.9									
週1～2日	200	123	54	16	5	1	0	1									
	100.0	61.5	27.0	8.0	2.5	0.5	0.0	0.5									
月に1～3日	321	192	77	27	11	3	5	6									
	100.0	59.8	24.0	8.4	3.4	0.9	1.6	1.9									

また、女性で飲酒する人（無回答を除く1,028人）と飲酒しない人（2,165人）^(※2)を合わせた3,193人のうち、生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している人の割合は9.4%（301人）となっている。

(※1)女性：生活習慣病のリスクを高める量…1日当たりの純アルコール摂取量が女性20g以上

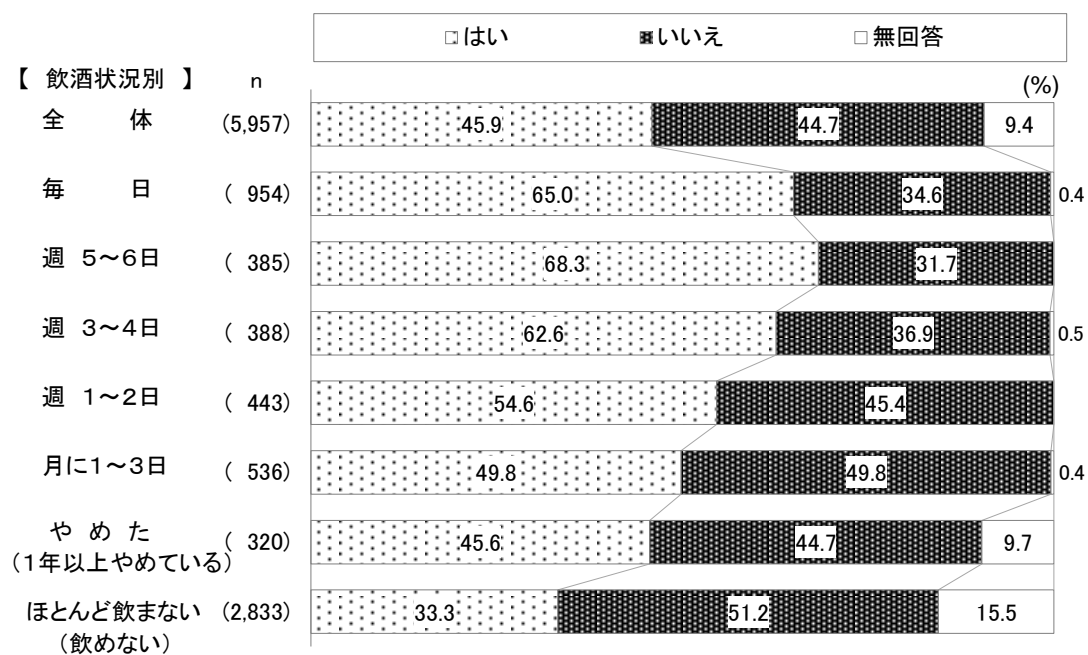
「週3日以上×1合以上」＋「週1～2日×3合以上」＋「月1～3日×5合以上」

(※2)女性では「ほとんど飲まない（飲めない）」が2,035人、「やめた（1年以上やめている）」が130人で、2つを合わせた「飲酒しない人」は、2,165人となっている。

③ 「節度ある適度な飲酒」(1日平均清酒1合)の認知度(問27)

飲酒状況(問26)別にみると、「はい」は毎日飲酒する人で65.0%、週5～6日飲酒する人で68.3%、週3～4日飲酒する人で62.6%と高くなっている。(図7-3-1)

図7-3-1 「節度ある適度な飲酒」(1日平均清酒1合)の認知度(飲酒状況別)

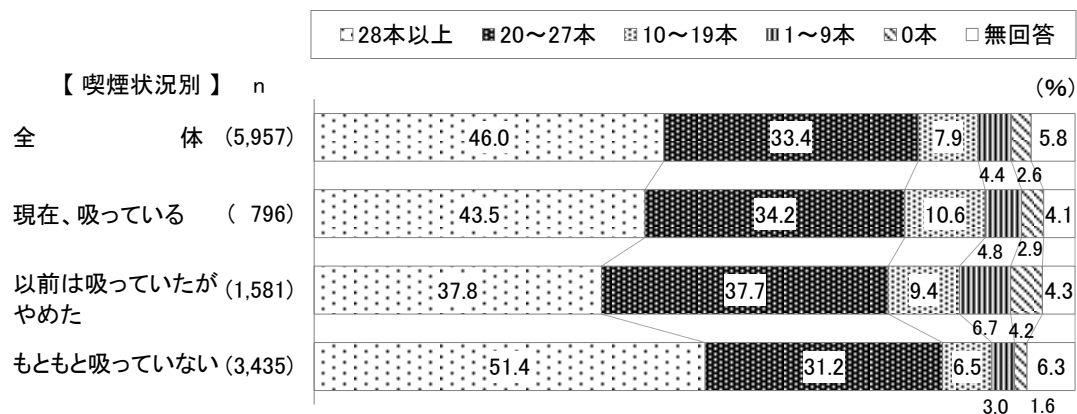


(8) 歯

① 歯の本数 (問 28)

喫煙状況 (問25) 別にみると、「28本以上」と「20～27本」を合わせた「20本以上」はもともと吸っていない人で82.6%となっており、現在吸っている人、以前は吸っていたがやめた人に比べて割合が高くなっている。(図8-1-1)

図8-1-1 歯の本数 (喫煙状況別)



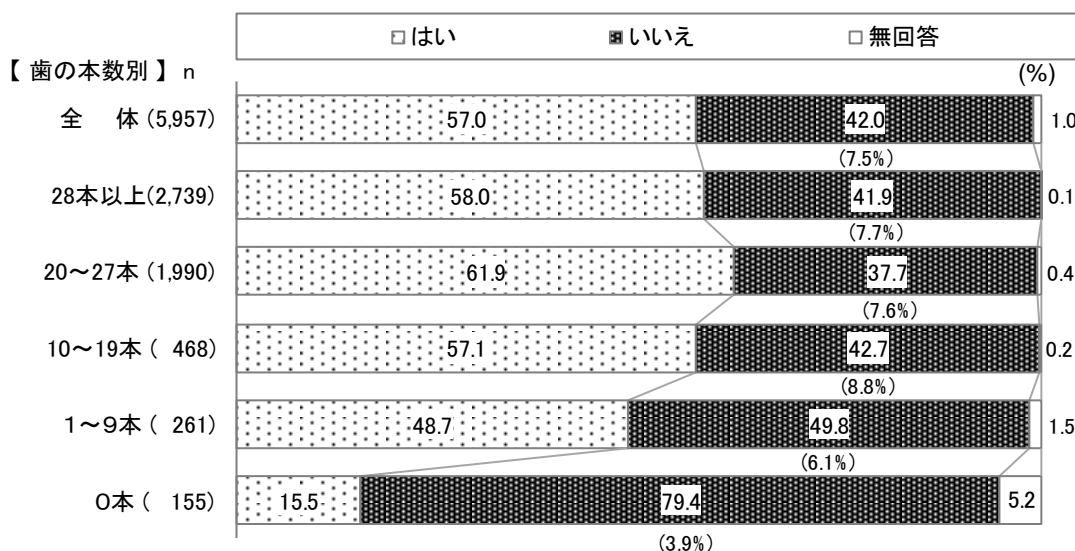
② 最近1年間の歯の健康診査の受診状況 (問 29)

歯の本数 (問28) 別にみると、「はい」は20～27本ある人で61.9%と高くなっている。

(図8-2-1)

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

図8-2-1 最近1年間の歯の健康診査の受診状況 (歯の本数別)

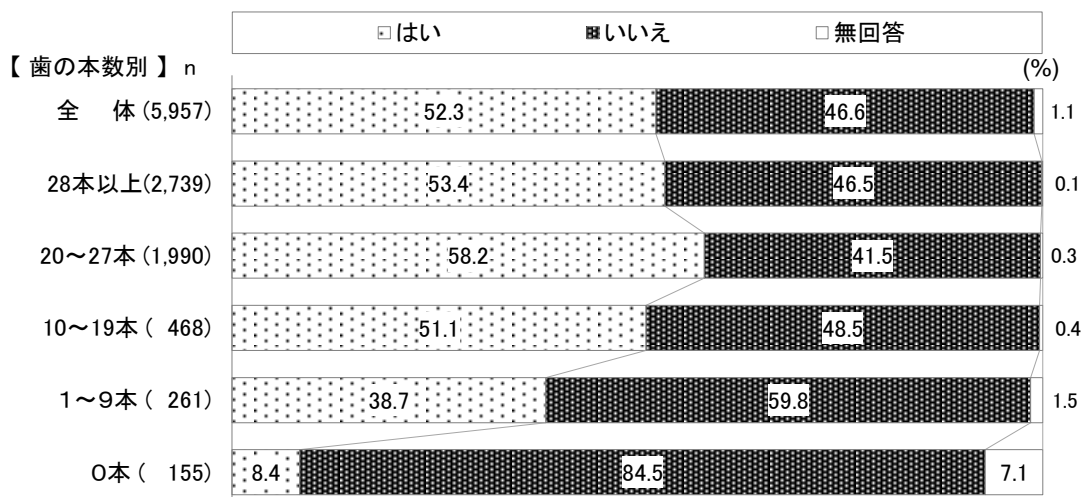


③ 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況（問30）

歯の本数（問28）別にみると、「はい」は20～27本ある人で58.2%と高くなっている。

（図8-3-1）

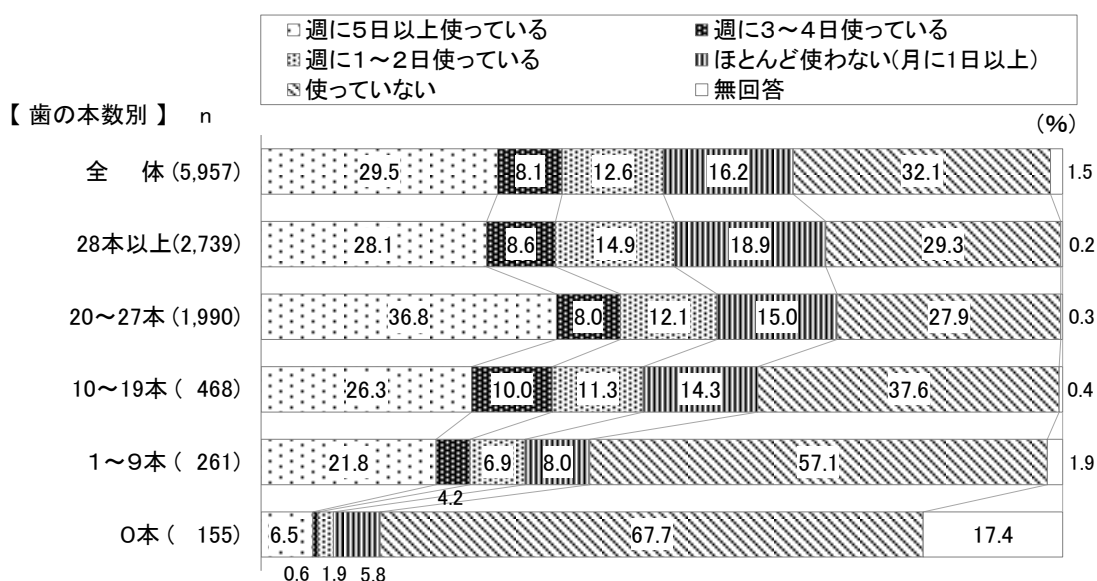
図8-3-1 最近1年間の歯石除去や歯面清掃の実施状況（歯の本数別）



④ 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（問31）

歯の本数（問28）別にみると、「週に5日以上使っている」は、20～27本ある人で36.8%と高くなっている。（図8-4-1）

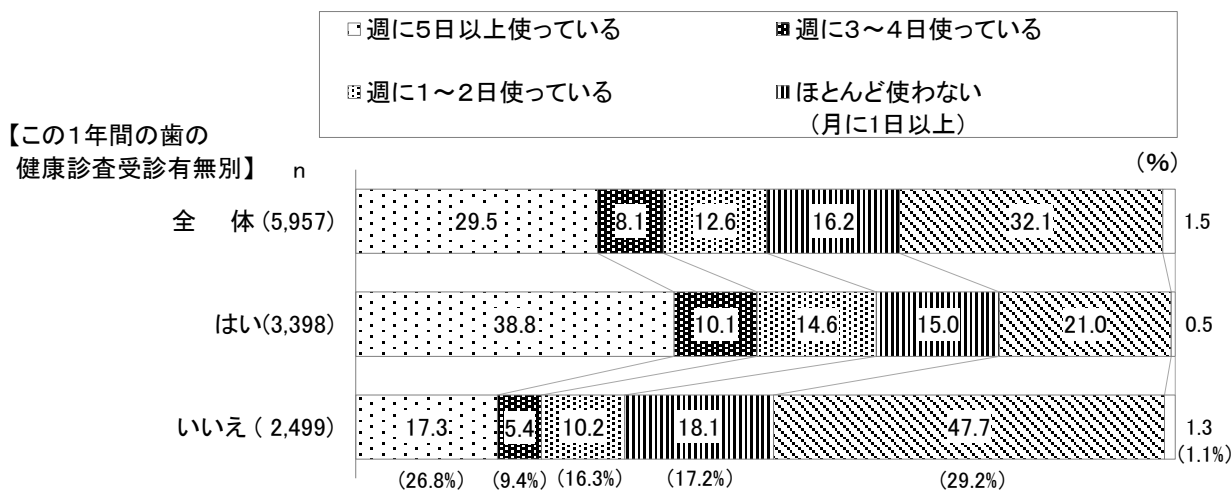
図8-4-1 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度（歯の本数別）



この1年間の歯の健康診査受診有無別（問29）別にみると、「週に5日以上使っている」は、歯の健康診査を受診した人で38.8%と高くなっている。（図8-4-2）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ下部に記載。

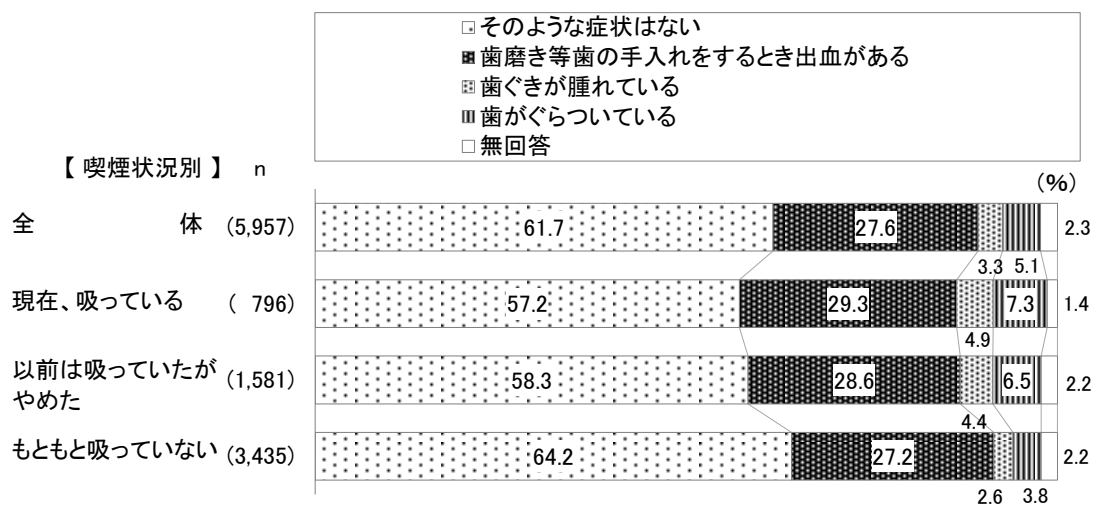
図8-4-2 歯ブラシ以外の器具による手入れの頻度
（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



⑤ 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（問32）

喫煙状況（問25）別にみると、「そのような症状はない」はたばこをもともと吸っていない人で64.2%と高くなっている。（図8-5-1）

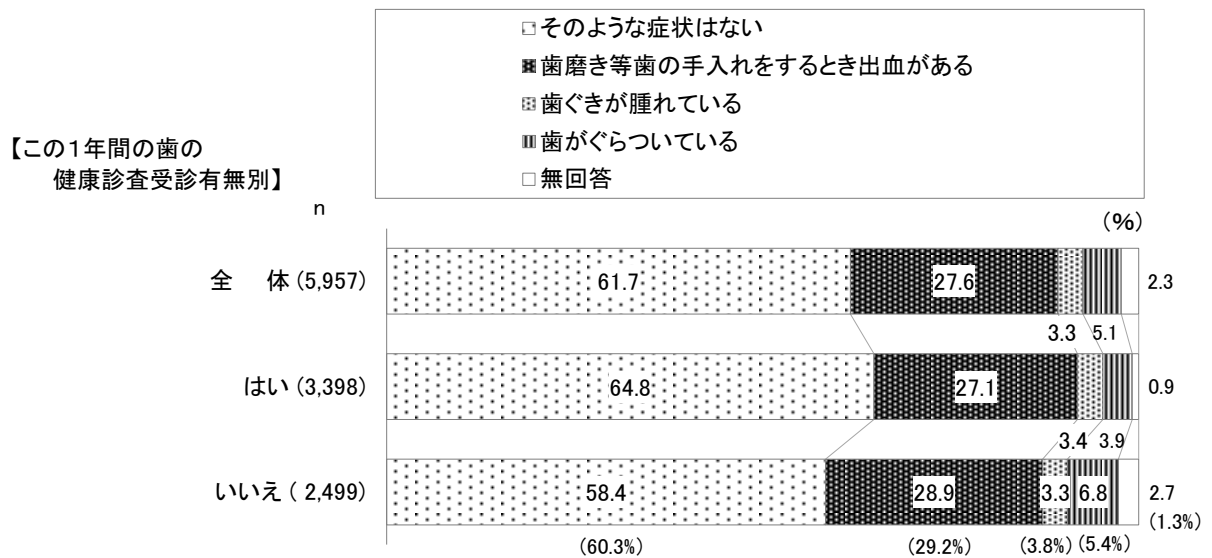
図8-5-1 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況（喫煙状況別）



この1年間の歯の健康診査受診有無（問29）別にみると、「そのような症状はない」は歯の健康診査を受診した人で64.8%と高くなっている。（図8-5-2）

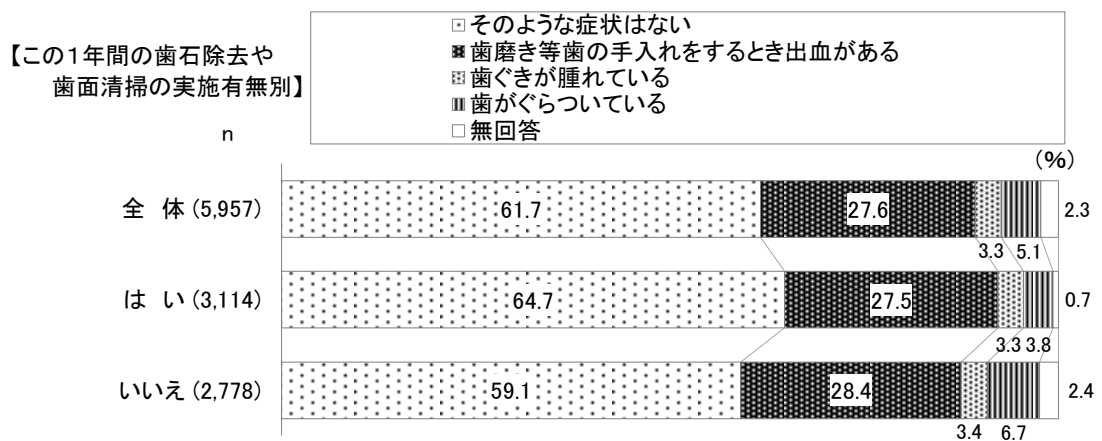
※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ下部に記載。

図8-5-2 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



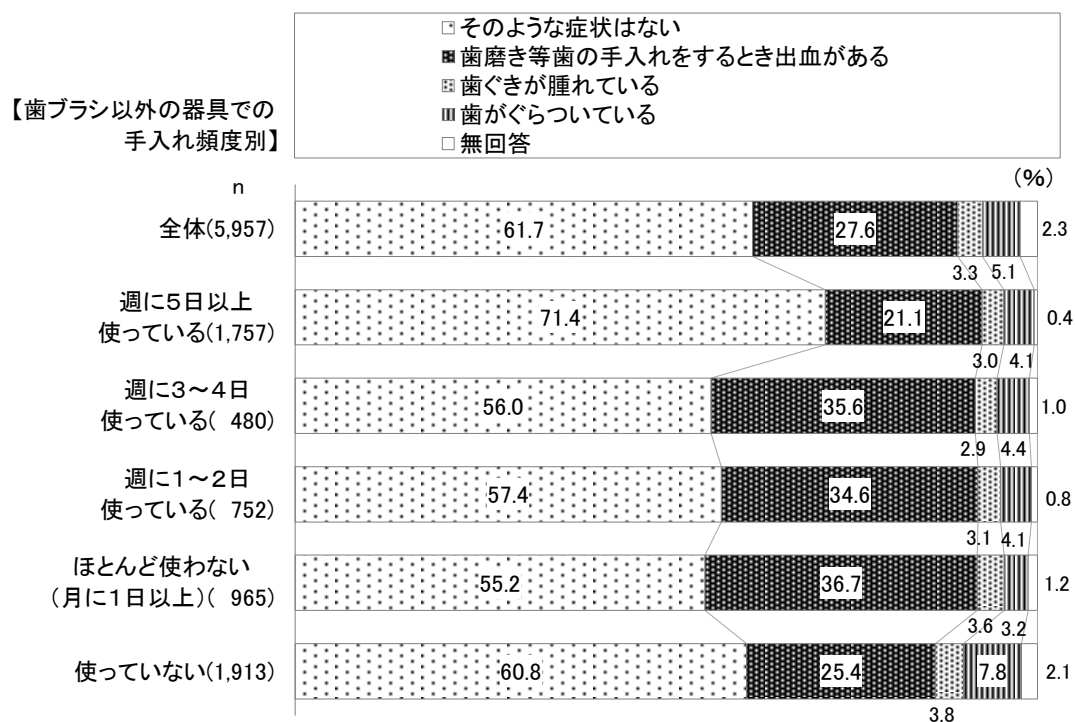
この1年間の歯石除去や歯面清掃の実施有無（問30）別にみると、「そのような症状はない」は歯石除去や歯面清掃を受けている人で64.7%と高くなっている。（図8-5-3）

図8-5-3 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（この1年間の歯石除去や歯面清掃の実施有無別）



歯ブラシ以外の器具での手入れ頻度（問31）別にみると、「そのような症状はない」は、週に5日以上使っている人で71.4%と高くなっている。（図8-5-4）

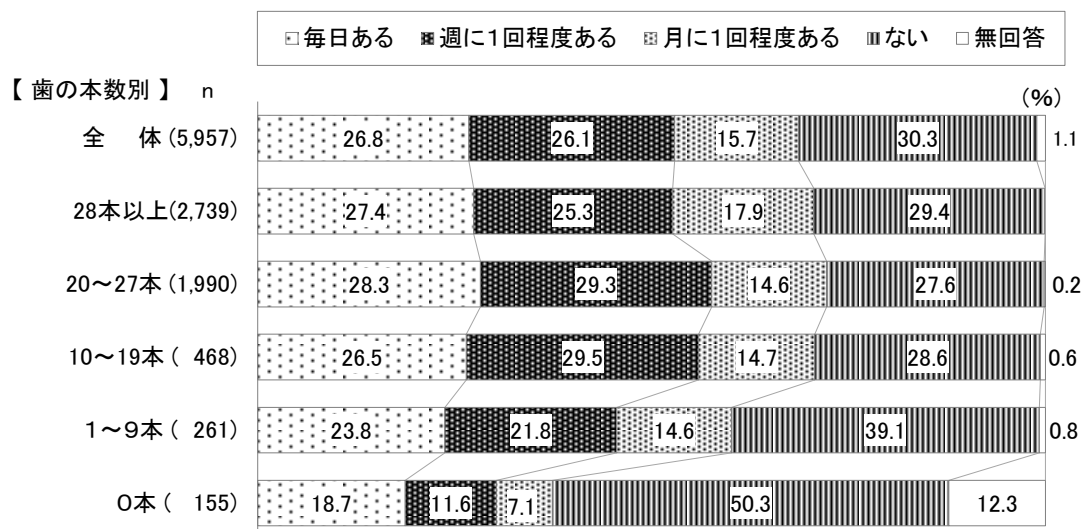
図8-5-4 歯ぐきからの出血や歯のぐらつきの状況
（歯ブラシ以外の器具での手入れ頻度別）



⑥ 口の中を観察する習慣（問 33）

歯の本数（問28）別にみると、「毎日ある」は20～27本の人で28.3%、28本以上の人で27.4%と高くなっている。（図8-6-1）

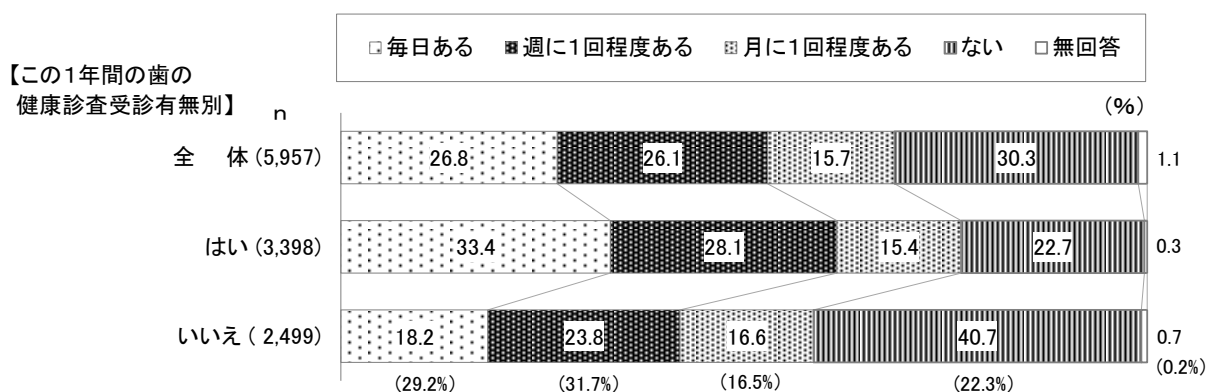
図8-6-1 口の中を観察する習慣（歯の本数別）



この1年間の歯の健康診査受診有無（問29）別にみると、「毎日ある」は歯の健康診査を受診した人で33.4%と高くなっている。（図8-6-2）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ下部に記載。

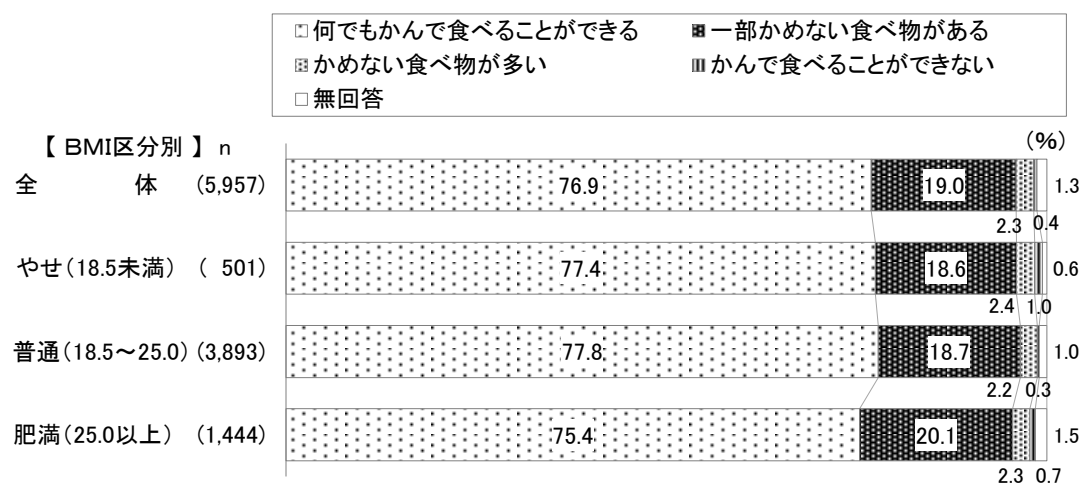
図8-6-2 口の中を観察する習慣（この1年間の歯の健康診査受診有無別）



⑦ ものをかんで食べることができるか（問 34）

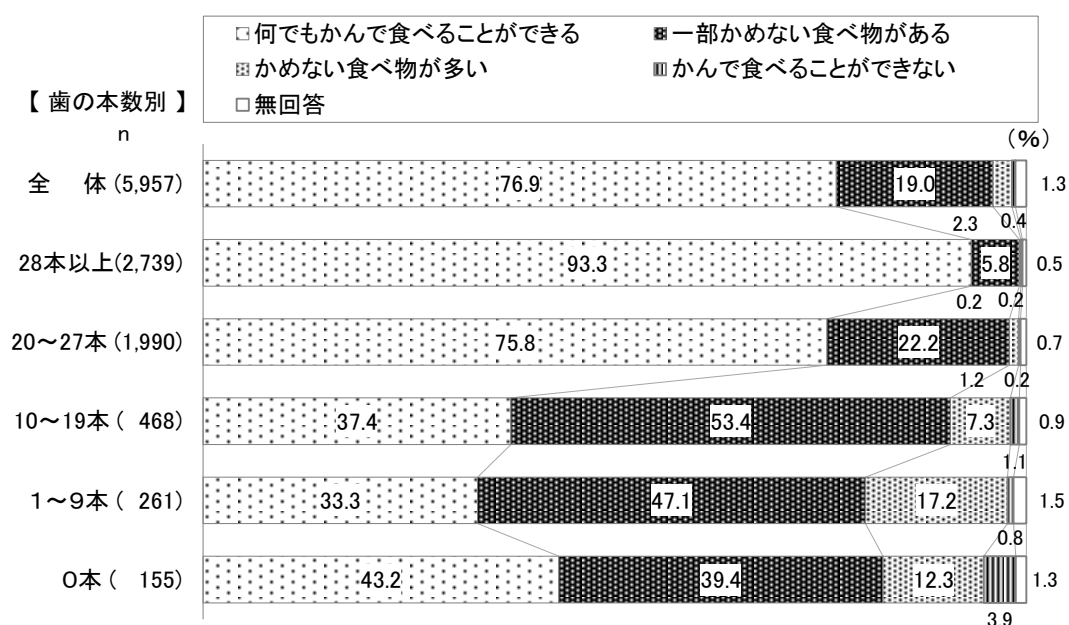
BMI 区分（問10ア）別にみると「何でもかんで食べることができる」は、「肥満」で75.4%と「普通」（77.8%）、「やせ」（77.4%）よりも低くなっている。（図 8-7-1）

図 8-7-1 ものをかんで食べることができるか（BMI 区分別）



歯の本数（問28）別にみると、「何でもかんで食べることができる」は、歯の本数が19本以下になると大幅に減少し、「10~19本」で37.4%、「1~9本」で33.3%となっている。（図 8-7-2）

図 8-7-2 ものをかんで食べることができるか（歯の本数別）

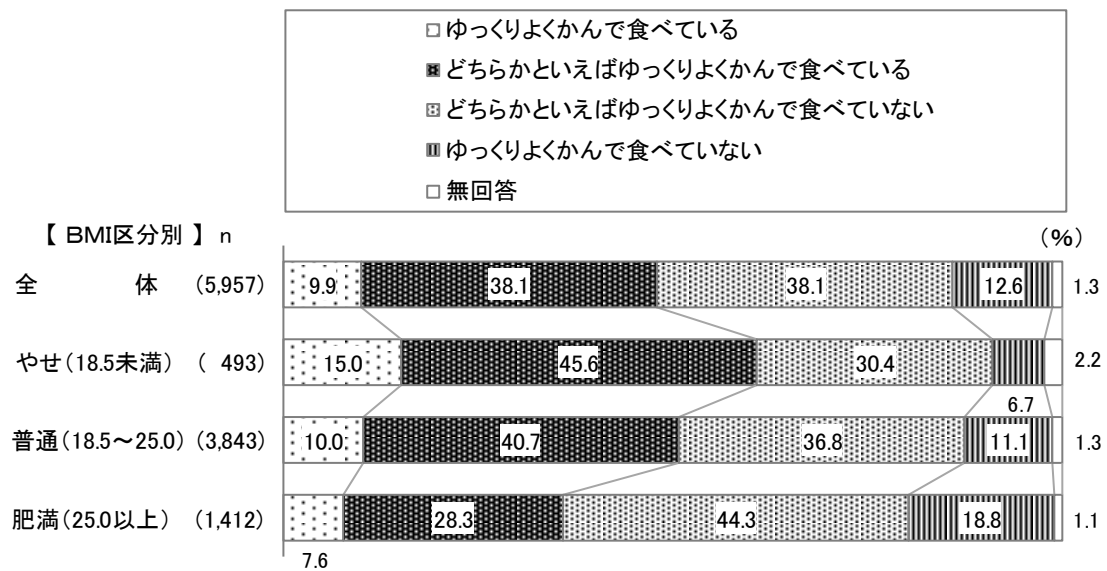


⑧ ふだんゆっくりよくかんで食べているか（問34-1）

BMI区分（問10ア）別にみると「ゆっくりよくかんで食べている」と「どちらかといえばゆっくりよくかんで食べている」は、BMI区分による肥満の人ほど割合が低くなっている。

（図8-8-1）

図8-8-1 ふだんゆっくりよくかんで食べているか（BMI区分別）



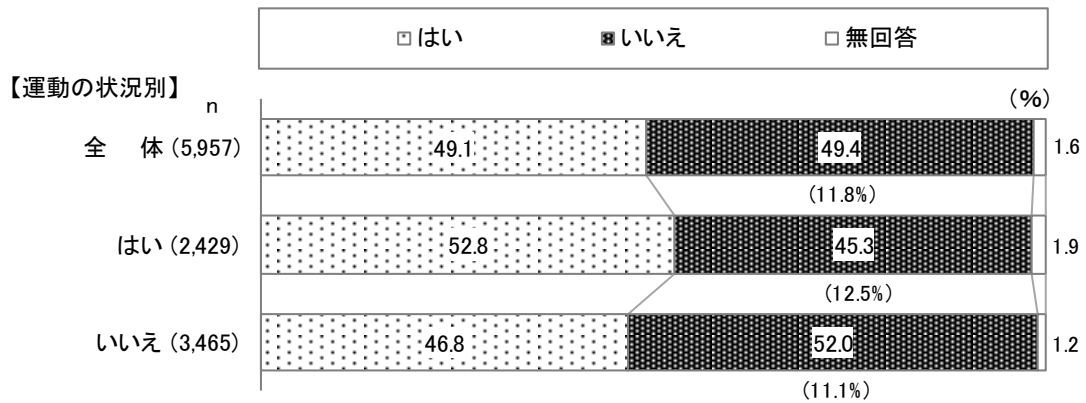
(9) がん検診

① 最近1年間のがん検診の受診状況 (問35)

身体活動・運動の実施状況 (問18) 別にみると「はい」は、運動の習慣がある人で52.8%と高くなっている。(図9-1-1)

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

図9-1-1 最近1年間のがん検診の受診状況 (身体活動・運動の実施状況別)

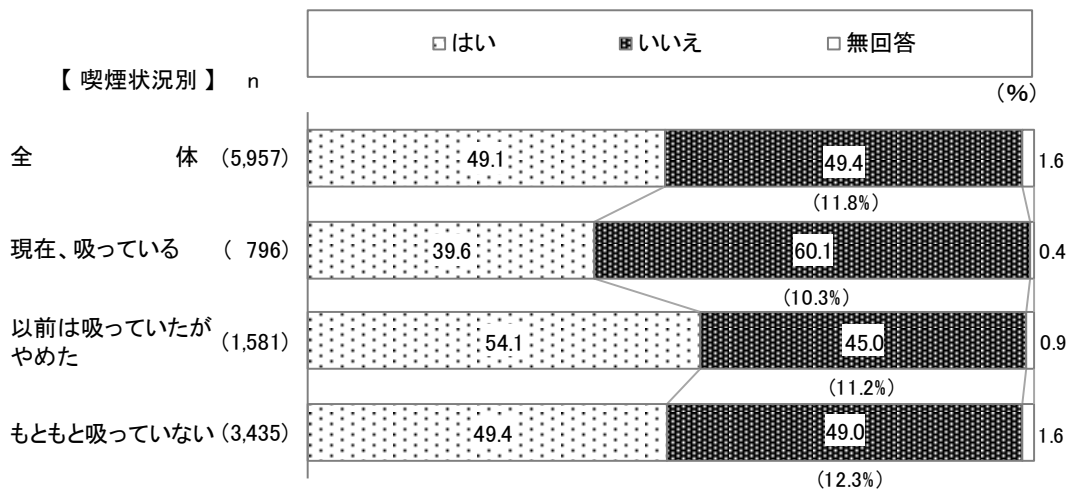


喫煙状況 (問25) 別にみると「はい」の割合は、以前は吸っていたがやめた人 (54.1%)、もともと吸っていない人 (49.4%) の方が、現在吸っている人 (39.6%) よりも高くなっている。

(図9-1-2)

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

図9-1-2 最近1年間のがん検診の受診状況 (喫煙状況別)

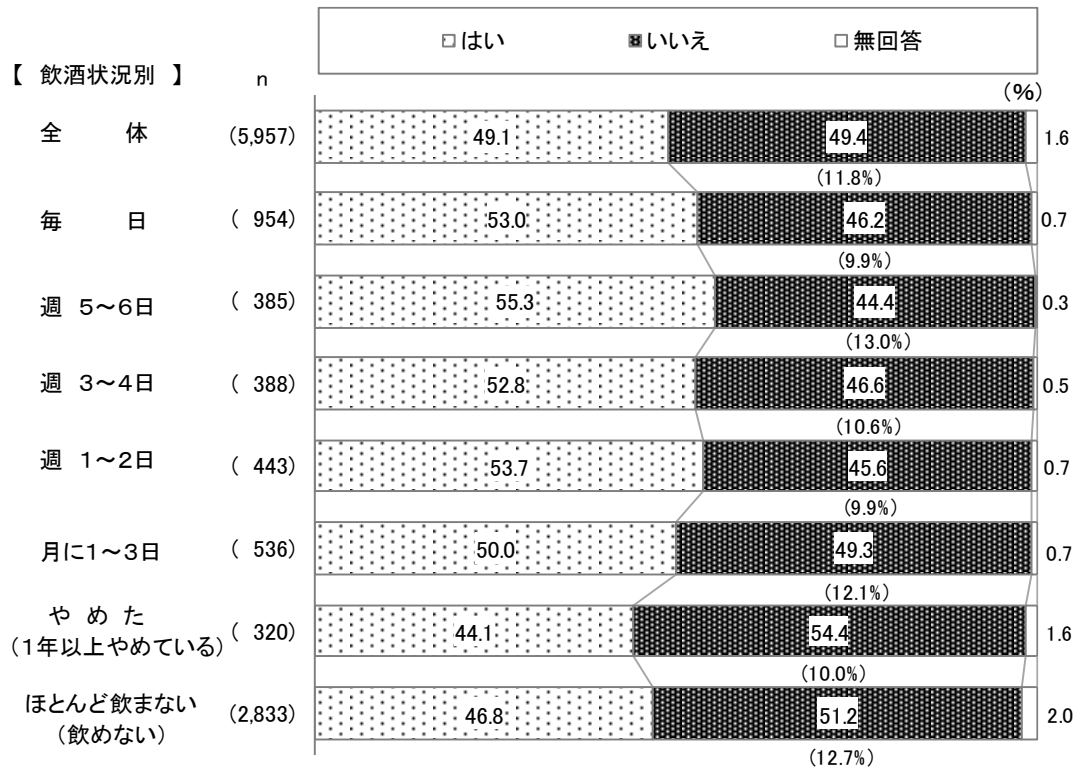


飲酒状況（問26）別にみると「はい」は、月に1日以上飲酒している人で5割以上となり、飲酒をやめた人（44.1%）やほとんど飲まない人（46.8%）に比べて割合が高くなっている。

（図9-1-3）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

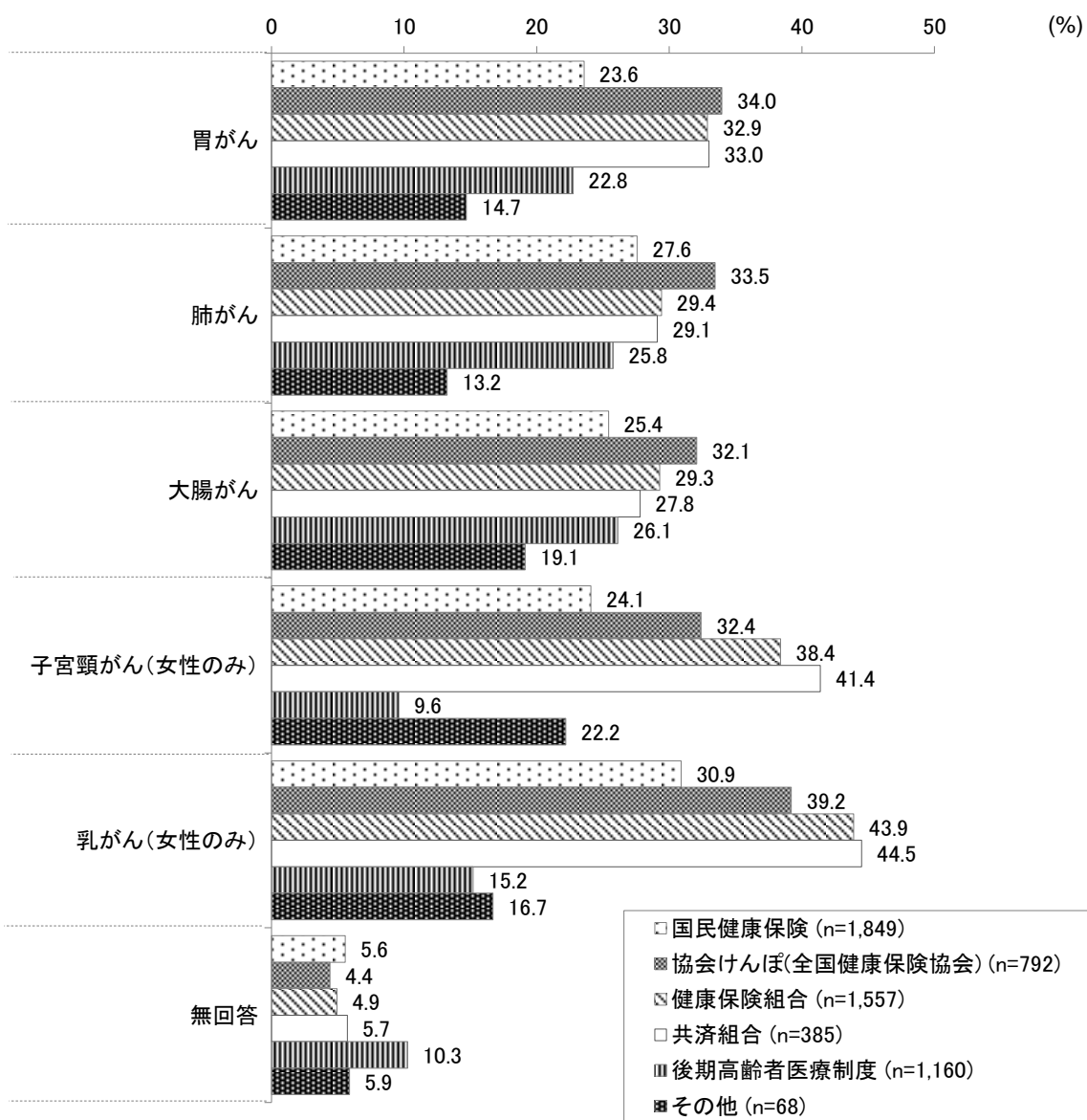
図9-1-3 最近1年間のがん検診の受診状況（飲酒状況別）



② がん検診の受診項目（問 35-1）

健康保険種（Q 4）別にみると「胃がん」、「肺がん」、「大腸がん」は、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合で割合が高く、国民健康保険、後期高齢者医療制度で割合が低くなっている。また、「子宮頸がん」、「乳がん」では健康保険組合、共済組合で割合が高くなっている。（図 9-2-1）

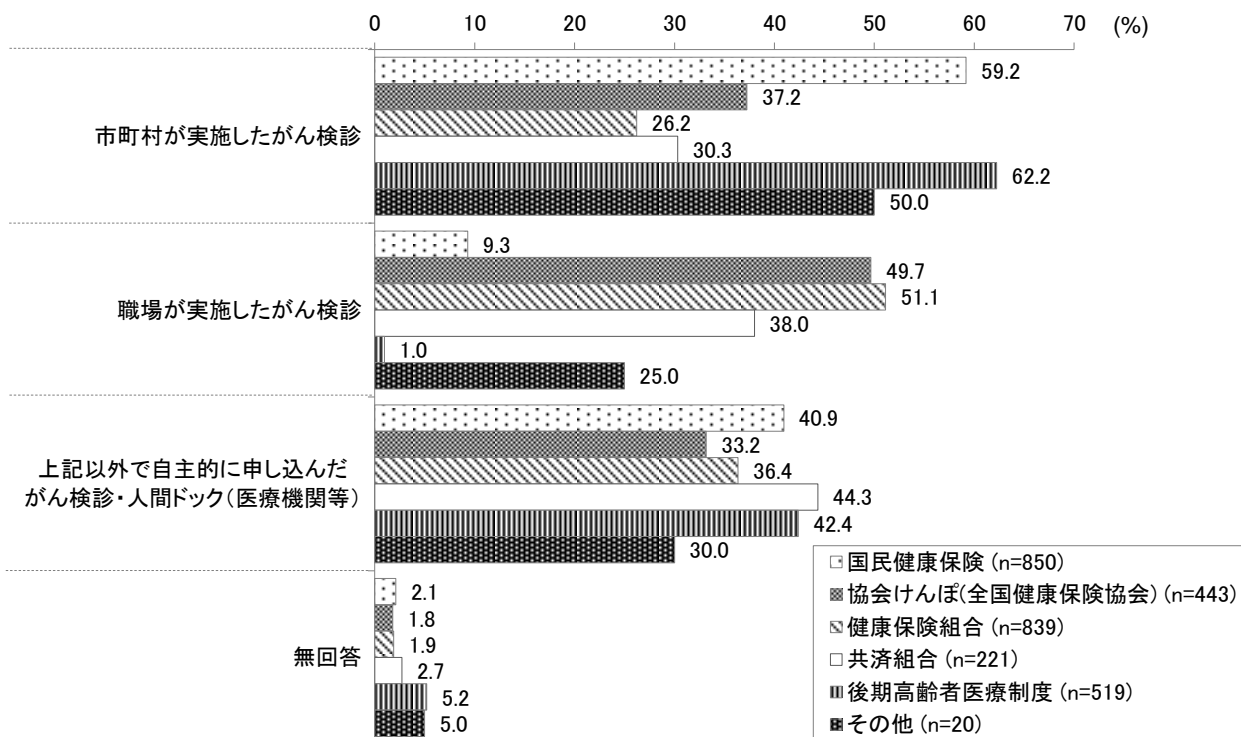
図 9-2-1 最近 1 年間のがん検診の受診項目（健康保険種別）



③ がん検診の受診場所（問 35-2）

健康保険種（Q 4）別にみると、「市町村が実施したがん検診」は国民健康保険（59.2%）と後期高齢者医療制度（62.2%）で高くなっている。「職場が実施したがん検診」は健康保険組合で51.1%と高くなっている。「自主的に申し込んだがん検診・人間ドック（医療機関等）」は共済組合が44.3%と高くなっている。（図 9-3-1）

図 9-3-1 がん検診の受診場所（健康保険種別）

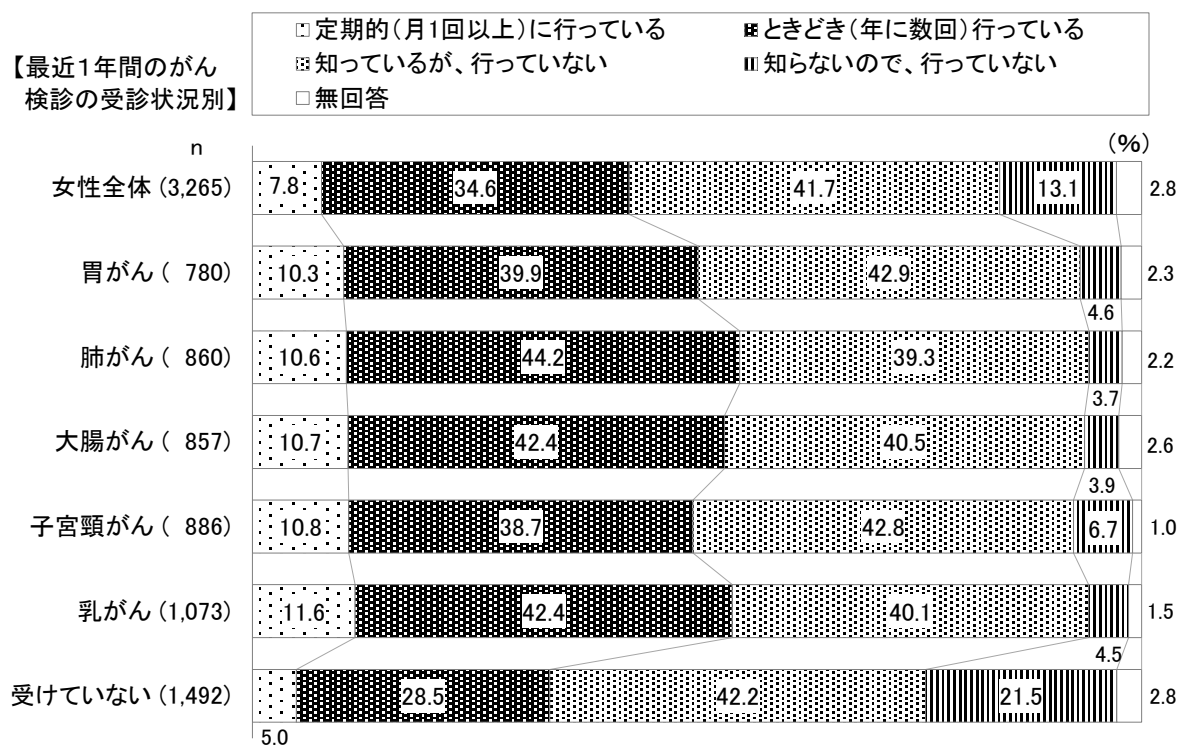


④ 女性の乳がんの自己触診の実施状況（問 37）

最近1年間のがん検診の受診状況（問35-1）別にみると、全体では、自己触診を行っていない人（54.8%）が年に数回以上自己触診を行っている人（42.4%）よりも高くなっている。

「知っているが、行っていない」は、胃がん検診（42.9%）と子宮頸がん検診（42.8%）で他の検診よりも高くなっている。（図9-4-1）

図9-4-1 女性の乳がんの自己触診の実施状況（最近1年間のがん検診の受診状況別）



(10) 健康診断

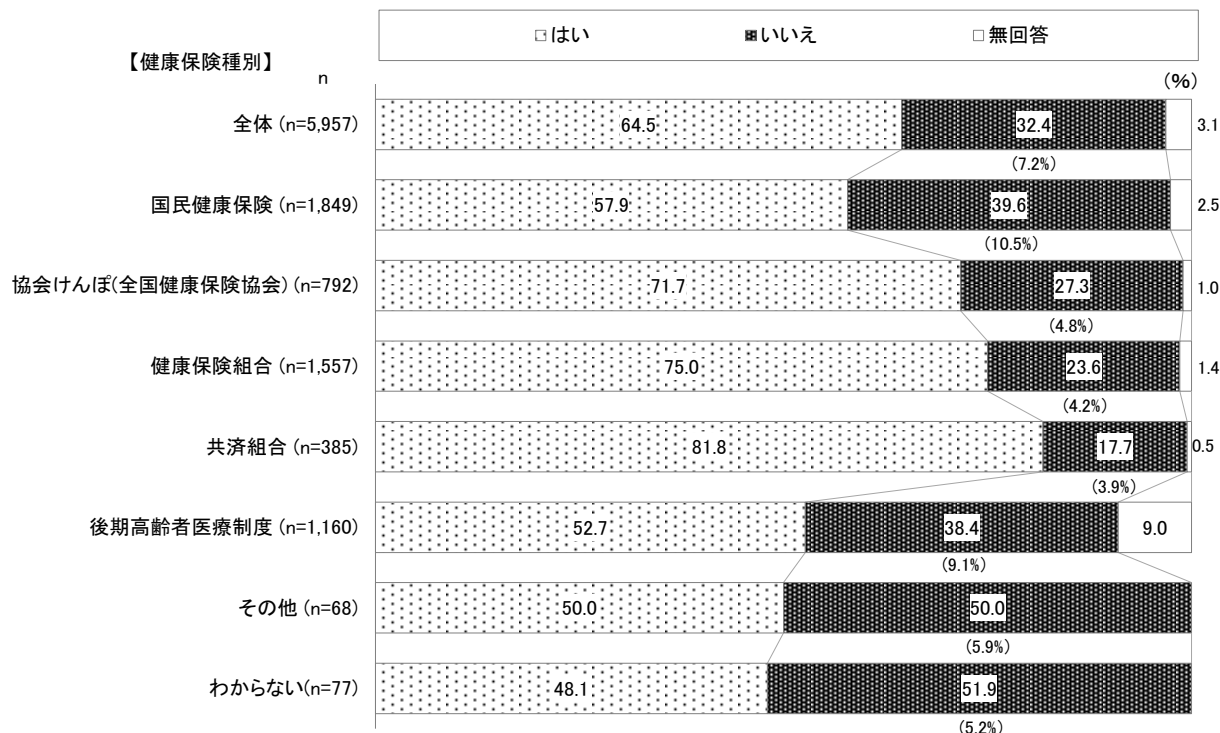
① 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（問38）

健康保険種（Q4）別にみると、「はい」は共済組合で81.8%、健康保険組合で75.0%と高くなっている。「いいえ」は国民健康保険で39.6%、後期高齢者医療制度で38.4%と高くなっている。

（図10-1-1）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

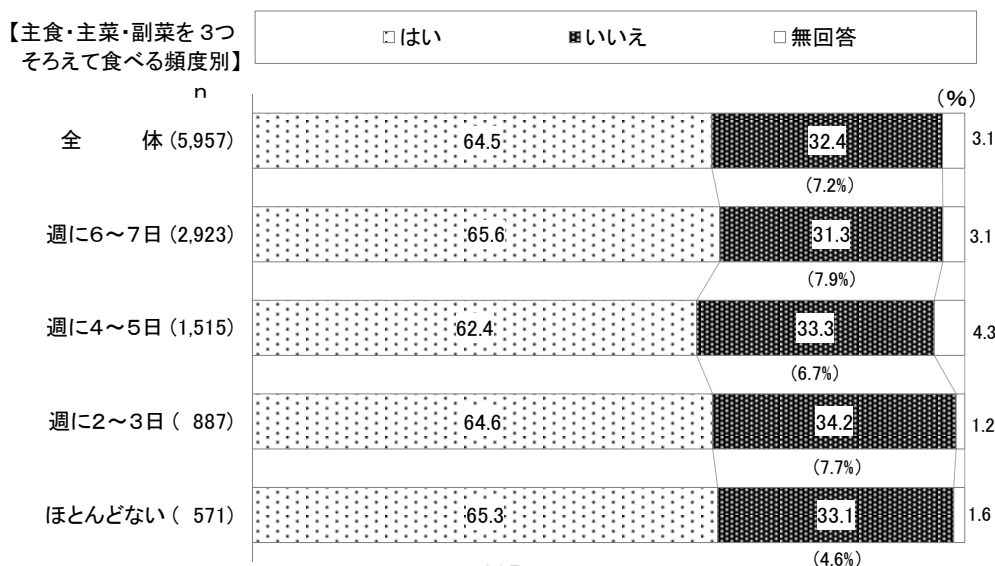
図10-1-1 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（健康保険種別）



主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）別にみると、「はい」はいずれも6割を超え、大きな差はみられない。（図10-1-2）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

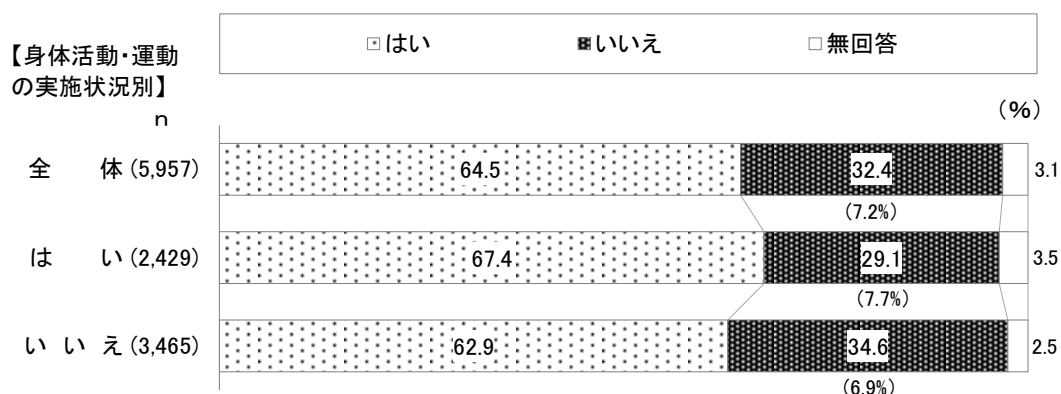
図10-1-2 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況
（主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度別）



身体活動・運動の実施状況（問18）別にみると、1日30分以上の運動（週2回以上、1年以上、日常動作含む）を実施している人は、「はい」が67.4%と、実施していない人（62.9%）に比べて割合が高くなっている。（図10-1-3）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

図10-1-3 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（身体活動・運動の実施状況別）



喫煙状況（問25）別にみると、「はい」の割合が、現在吸っている人（65.1%）、以前は吸っていたがやめた人（68.0%）のほうが、もともと吸っていない人（63.5%）よりも割合が高くなっている。（図10-1-4）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

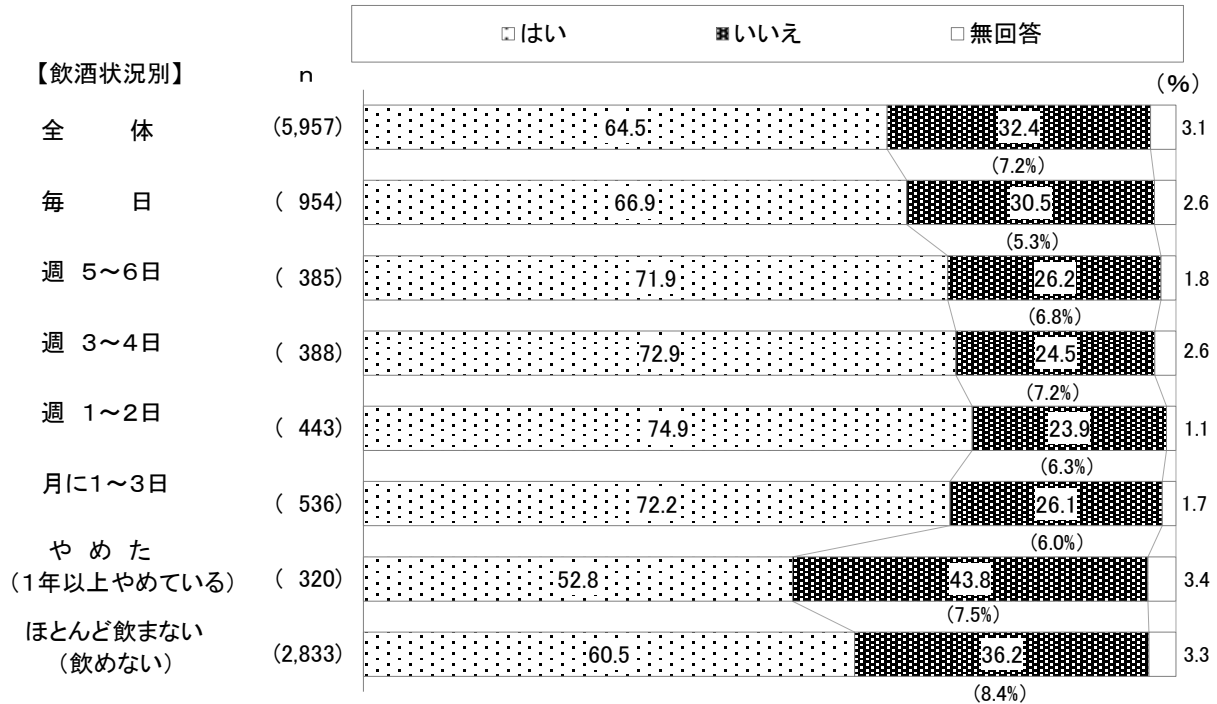
図10-1-4 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（喫煙状況別）



飲酒状況別（問26）別にみると、「いいえ」は、飲酒をやめた人で43.8%、ほとんど飲まない人で36.2%となっており、飲酒している人に比べて割合が高くなっている。（図10-1-5）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

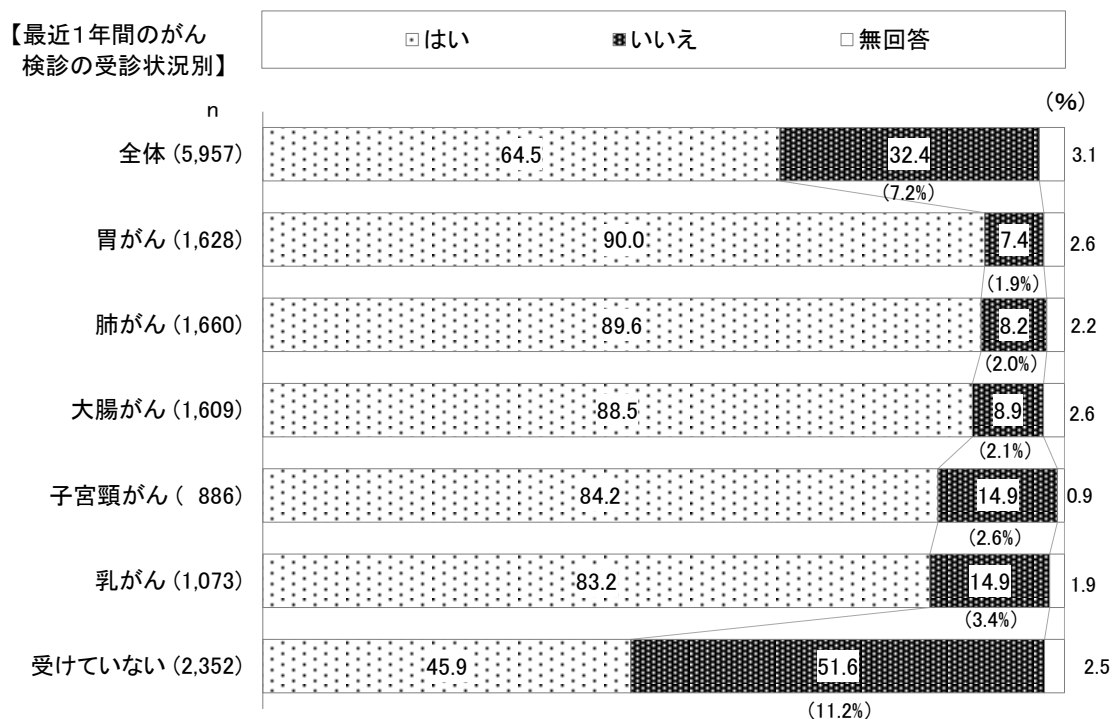
図10-1-5 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（飲酒項目別）



最近1年間のがん検診受診状況（問35）別にみると、「いいえ」は子宮頸がん（14.9%）と乳がん（14.9%）が1割を超え、他のがん検診に比べて割合が高くなっている。（図10-1-6）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

図10-1-6 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（最近1年間のがん検診受診項目別）



医師から言われている・治療中の病気や症状の有無（問39）別にみると、「はい」は病気や症状がある人で65.7%、病気や症状がない人で65.4%となり、大きな差はみられない。（図10-1-7）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

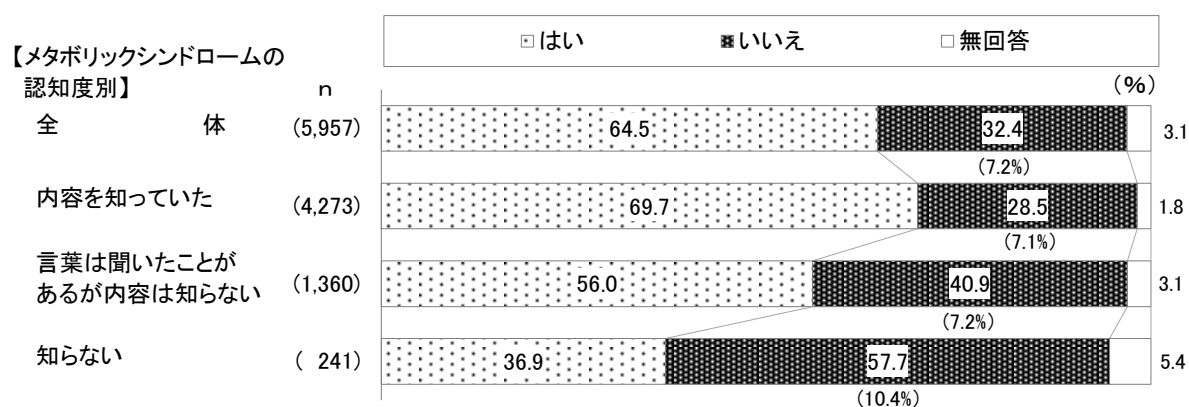
図10-1-7 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況
（医師から言われている・治療中の病気や症状の有無別）



メタボリックシンドロームの認知度（問40）別にみると、「はい」は内容を知っていた人で69.7%、言葉は聞いたことがあるが内容は知らない人で56.0%となっており、知らない人（36.9%）に比べ高くなっている。（図10-1-8）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ内の数値下にカッコ書きで記載。

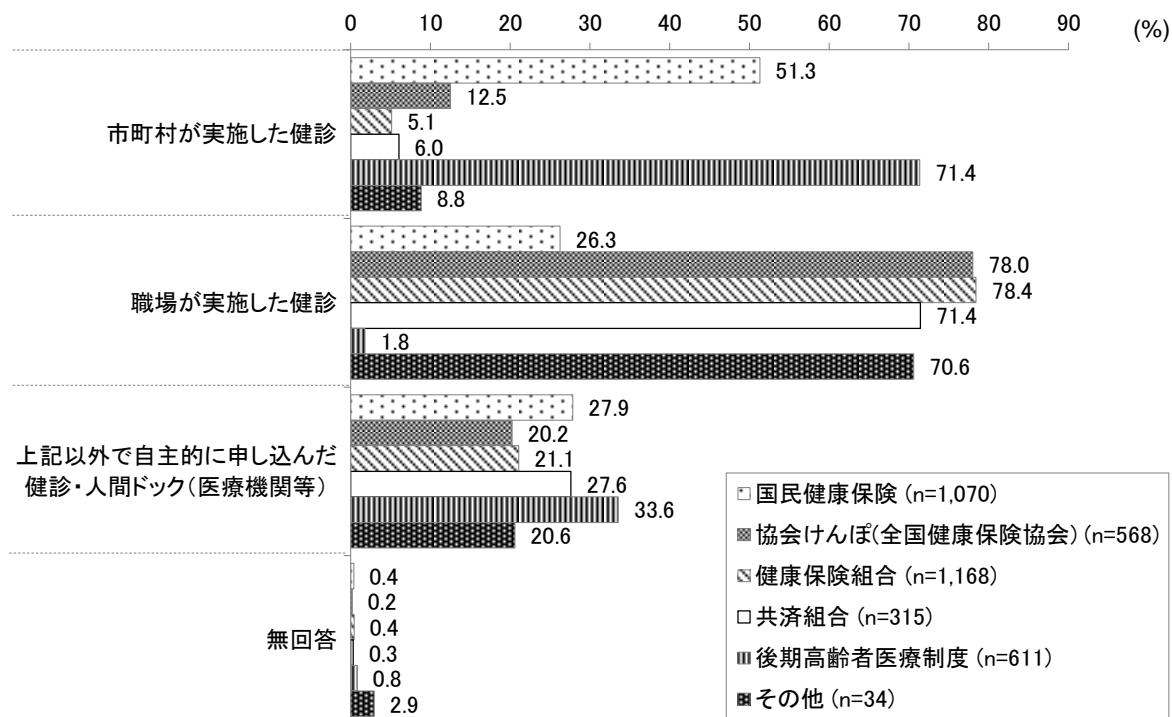
図10-1-8 過去1年間の健診や人間ドッグの受診状況（メタボリックシンドロームの認知度別）



② 健診や人間ドックの受診場所（問 38-1）

健康保険種別にみると、「市町村が実施した健診」は後期高齢者医療制度で71.4%、国民健康保険で51.3%と高くなっている。「職場が実施した健診」は健康保険組合で78.4%、協会けんぽで78.0%と高くなっている。（図10-2-1）

図10-2-1 健診や人間ドックの受診場所（健康保険種別）

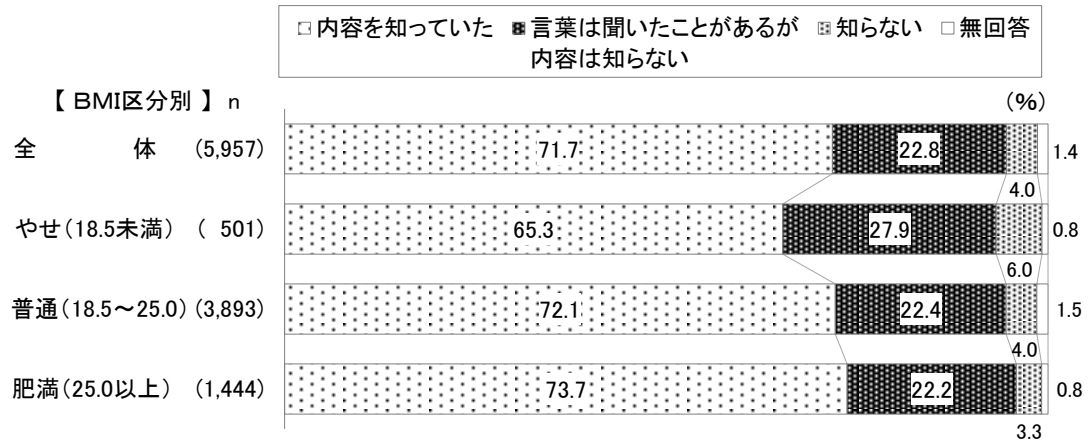


(11) 健康に関する情報

① メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の認知度（問 40）

BMI 区分（問10ア）別にみると、「内容を知っていた」はBMI 区分による肥満度の高い人ほど割合が高くなっている。（図11-1-1）

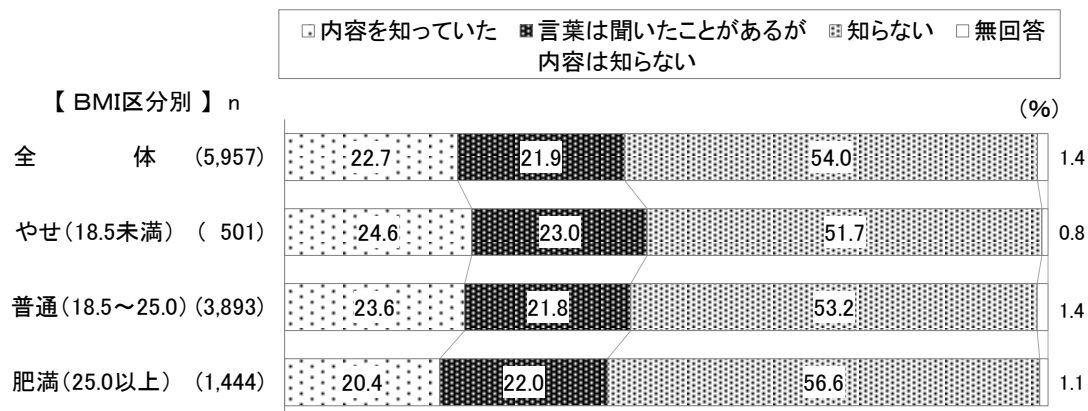
図11-1-1 メタボリックシンドロームの認知度（BMI 区分別）



② ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度（問 41）

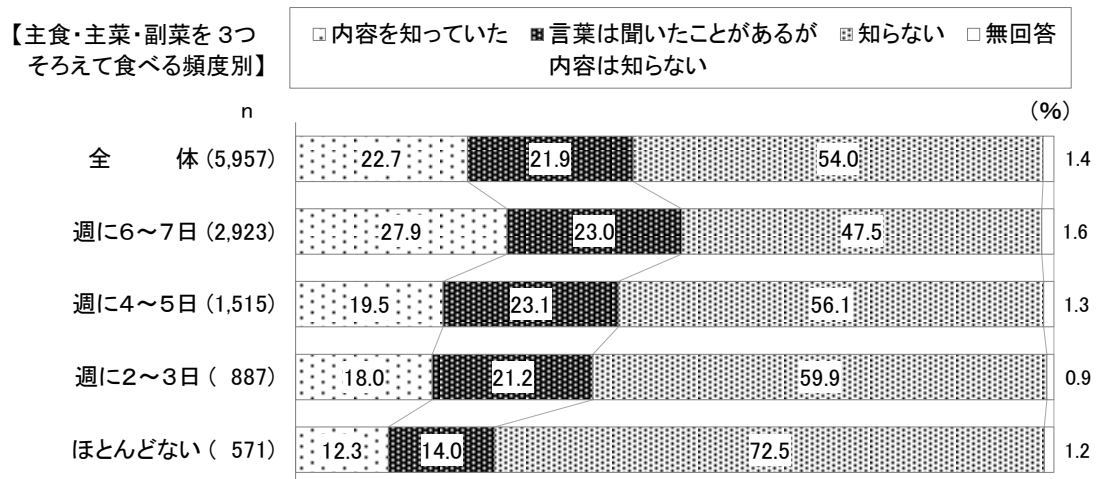
BMI 区分（問10ア）別にみると、「知らない」はBMI 区分による肥満度の高い人ほど割合が高くなっている。（図11-2-1）

図11-2-1 ロコモティブシンドロームの認知度（BMI 区分別）



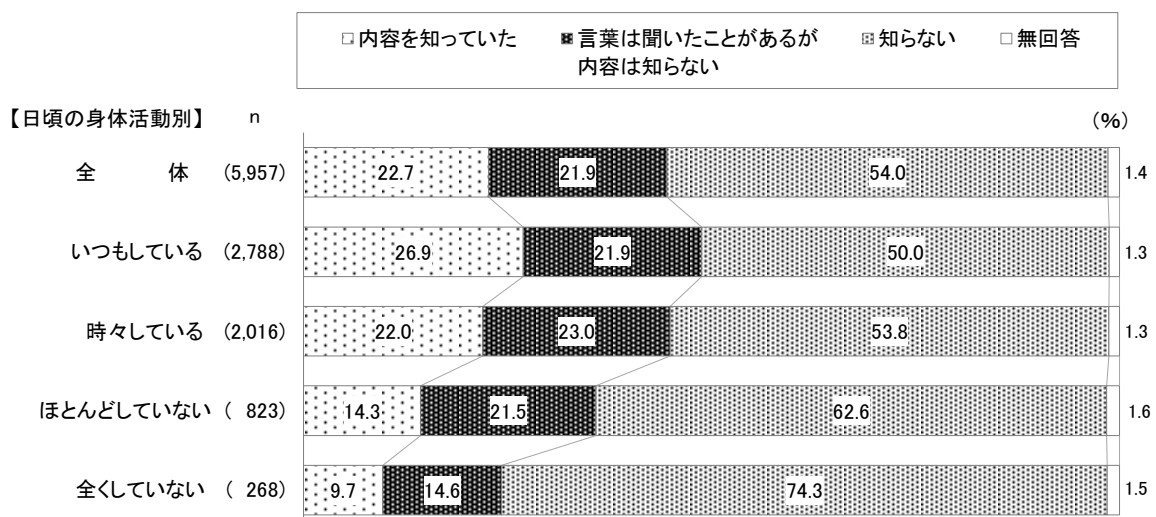
主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度（問14）別にみると、「内容を知っていた」は頻度が多い人ほど高くなり、週に6～7日食べる人で27.9%と最も高くなっている。（図11-2-2）

図11-2-2 ロコモティブシンドロームの認知度
（主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる頻度別）



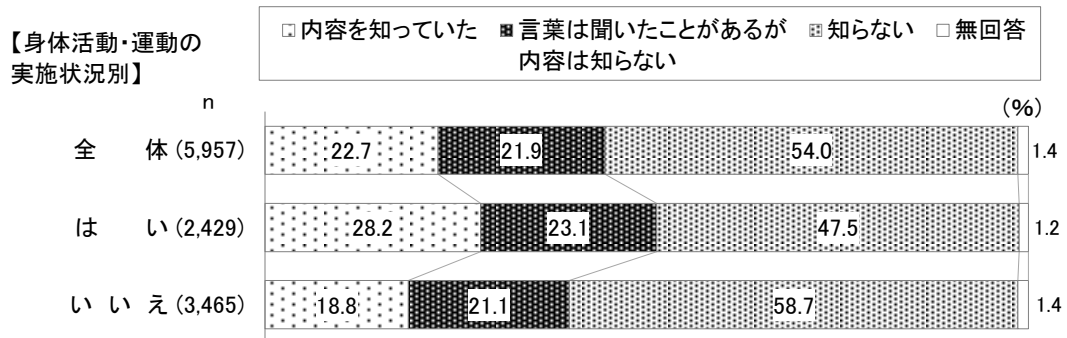
日頃の身体活動（問17）別にみると、「内容を知っていた」は身体活動をしている人ほど高くなり、いつもしている人で26.9%と最も高くなっている。（図11-2-3）

図11-2-3 ロコモティブシンドロームの認知度（日頃の身体活動別）



身体活動・運動の実施状況（問18）別にみると、1日30分以上の運動（週2回以上、1年以上、日常動作含む）を実施していない人は「知らない」が58.7%となっており、実施している人（47.5%）より11.2ポイント高くなっている。（図11-2-4）

図11-2-4 ロコモティブシンドロームの認知度（身体活動・運動の実施状況別）

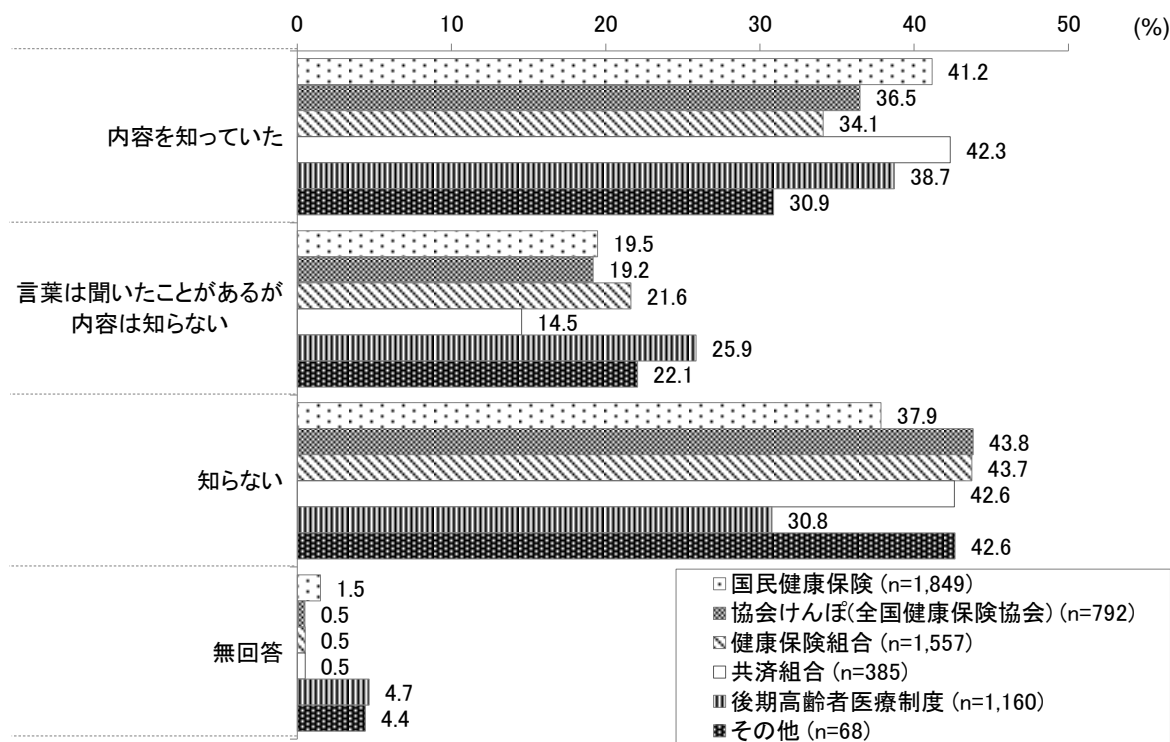


③ 糖尿病性腎症の認知度（問 42）

健康保険種（Q 4）別にみると、「内容を知っていた」は共済組合で42.3%、国民健康保険で41.2%と高くなっている。「知らない」は協会けんぽで43.8%、健康保険組合で43.7%と高くなっている。

（図11-3-1）

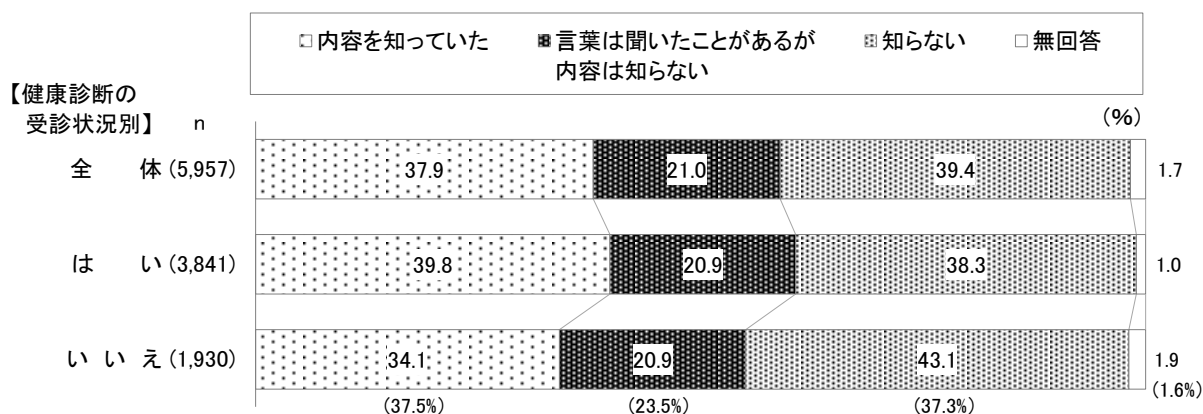
図11-3-1 糖尿病性腎症の認知度（健康保険種別）



健康診断の受診状況（問38）別にみると、「知らない」は健康診断を受診していない人で割合が高くなっている。（図11-3-2）

※新型コロナウイルスの影響により受診していない人は、グラフ下部に記載。

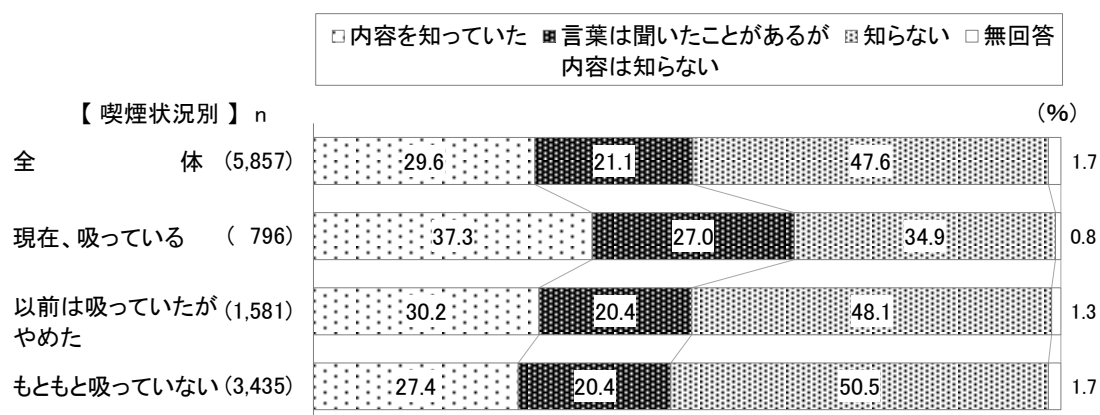
図11-3-2 糖尿病性腎症の認知度（健康診断の受診状況別）



④ COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度（問43）

喫煙状況（問25）別にみると、「内容を知っていた」は現在吸っている人で37.3%となっており、以前は吸っていたがやめた人（30.2%）、もともと吸っていない人（27.4%）に比べて高くなっている。（図11-4-1）

図11-4-1 COPD（慢性閉塞性肺疾患）の認知度（喫煙状況別）

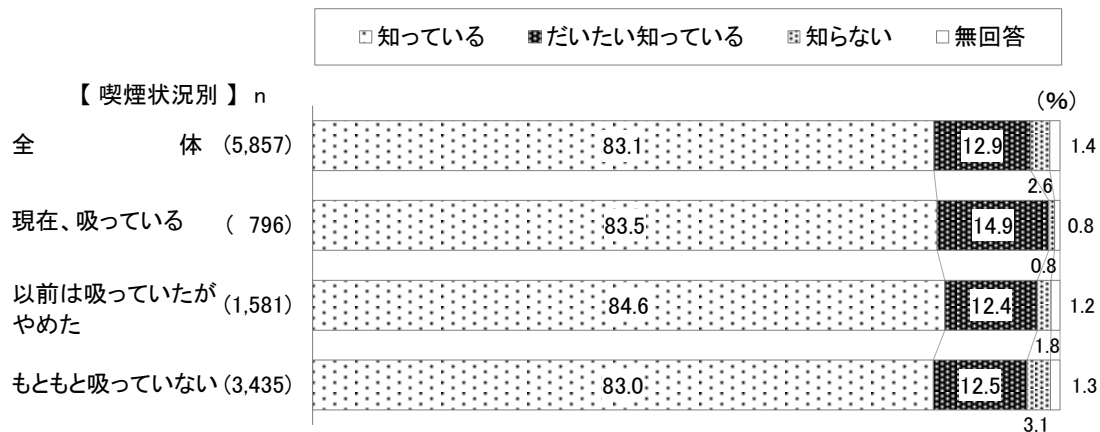


(12) 受動喫煙の防止

① 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（問 44）

喫煙状況（問25）別にみると、「知っている」は、いずれも8割を超えている。（図12-1-1）

図12-1-1 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（喫煙状況別）



喫煙に対する考え（問25-4）別にみると、「知っている」は、いずれも8割を超えている。

（図12-1-2）

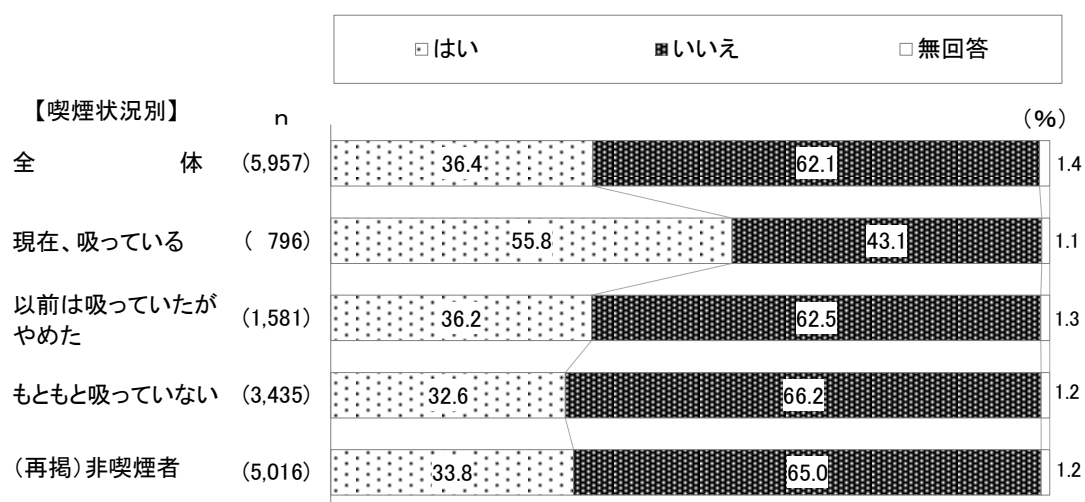
図12-1-2 受動喫煙による非喫煙者の健康の影響への認知度（喫煙に対する考え別）



② 受動喫煙の機会の有無（問 45）

喫煙状況（問25）別にみると、「はい」は、現在吸っている人が55.8%で、もともと吸っていない人（32.6%）よりも23.2ポイント高くなっている。また、非喫煙者では「はい」が33.8%となっている。（図12-2-1）

図12-2-1 受動喫煙の機会の有無（喫煙状況別）

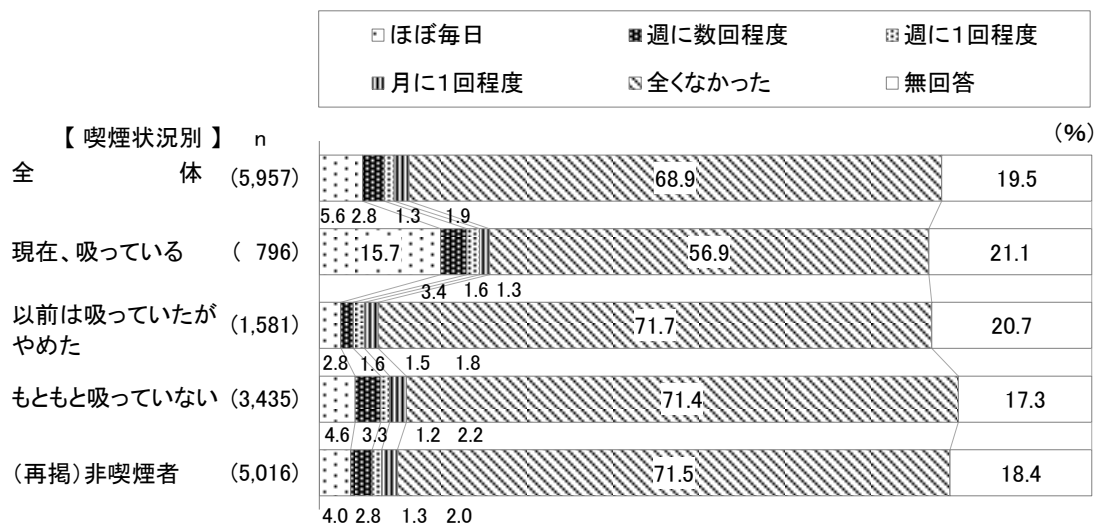


③ 受動喫煙があった場所（問46）

ア 家庭（問46ア）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は現在吸っている人で15.7%となっており、非喫煙者は4.0%となっている。（図12-3-1）

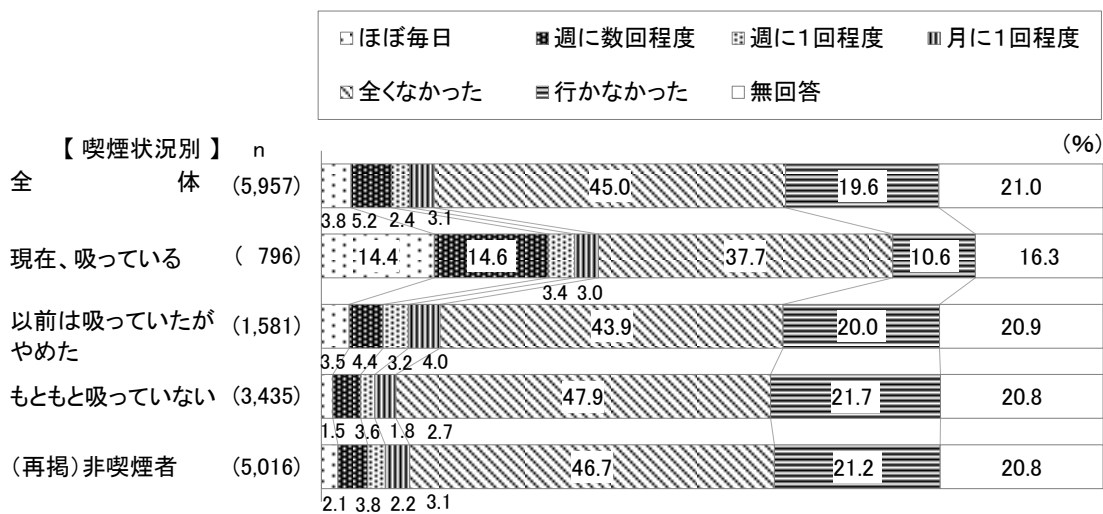
図12-3-1 受動喫煙があった場所 ア 家庭（喫煙状況別）



イ 職場（問46イ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は現在吸っている人で14.4%となっており、非喫煙者では2.1%となっている。（図12-3-2）

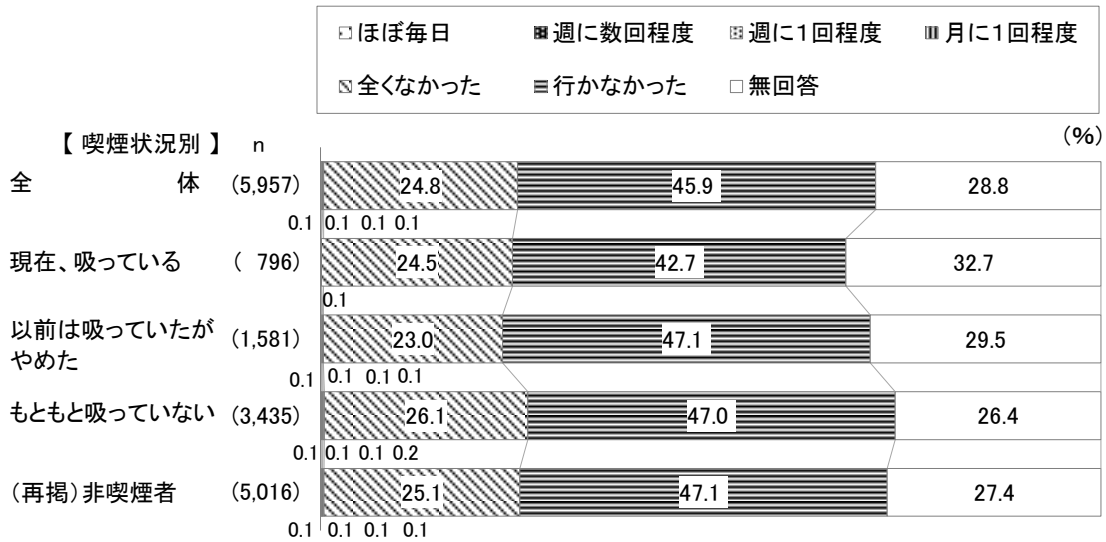
図12-3-2 受動喫煙があった場所 イ 職場（喫煙状況別）



ウ 学校（問46ウ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在吸っている人で0.1%となっており、非喫煙者では0.4%となっている。（図12-3-3）

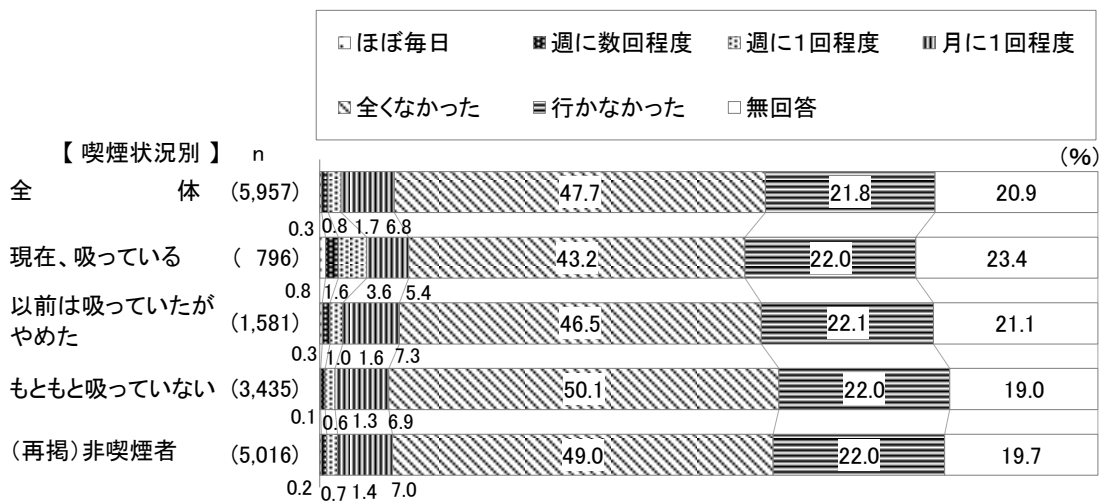
図12-3-3 受動喫煙があった場所 ウ 学校（喫煙状況別）



エ 飲食店（問46エ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在吸っている人で0.8%となっており、非喫煙者では0.2%となっている。（図12-3-4）

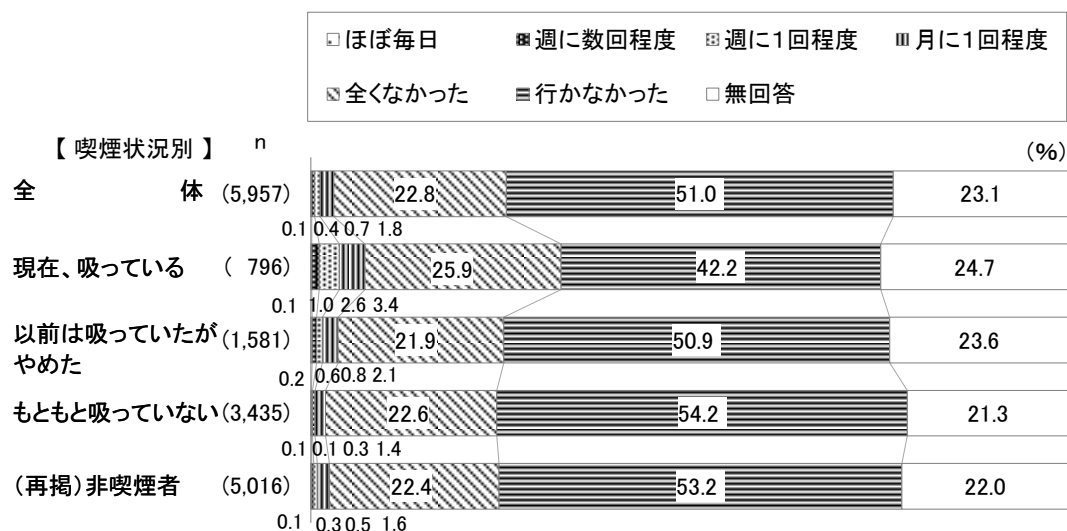
図12-3-4 受動喫煙があった場所 エ 飲食店（喫煙状況別）



オ 遊技場（ゲームセンター、パチンコ、競馬場など）（問46オ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在吸っている人で0.1%となっており、非喫煙者でも0.1%となっている。（図12-3-5）

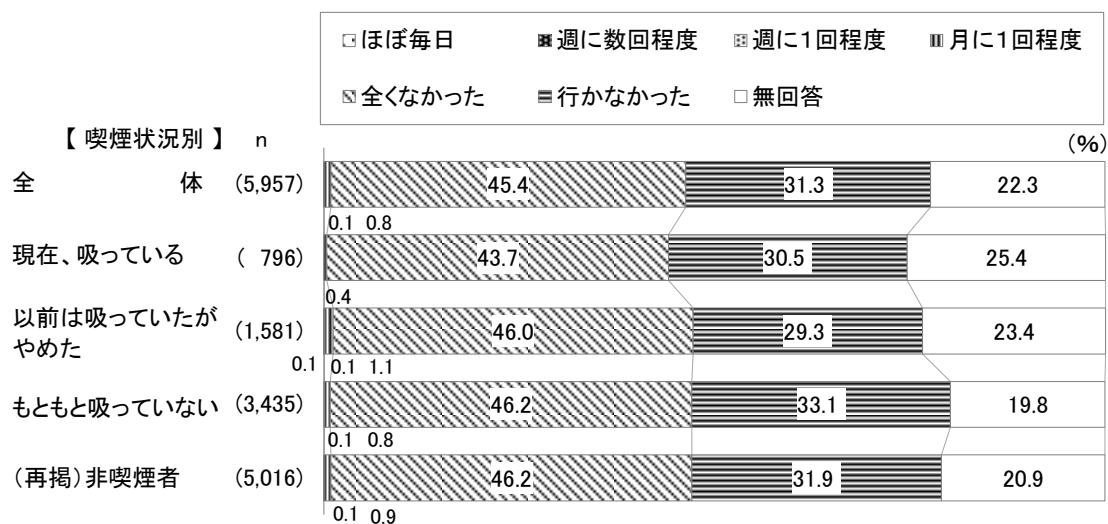
図12-3-5 受動喫煙があった場所 オ 遊技場（喫煙状況別）



カ 行政機関（市役所、町村役場など）（問46カ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在吸っている人で0.4%となっており、非喫煙者では1.0%となっている。（図12-3-6）

図12-3-6 受動喫煙があった場所 カ 行政機関（喫煙状況別）



キ 医療機関（問46キ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」、「週に数回程度」、「週に1回程度」、「月に1回程度」の4つを合わせた《あった》は、現在吸っている人で1.2%となっており、非喫煙者では2.7%となっている。（図12-3-7）

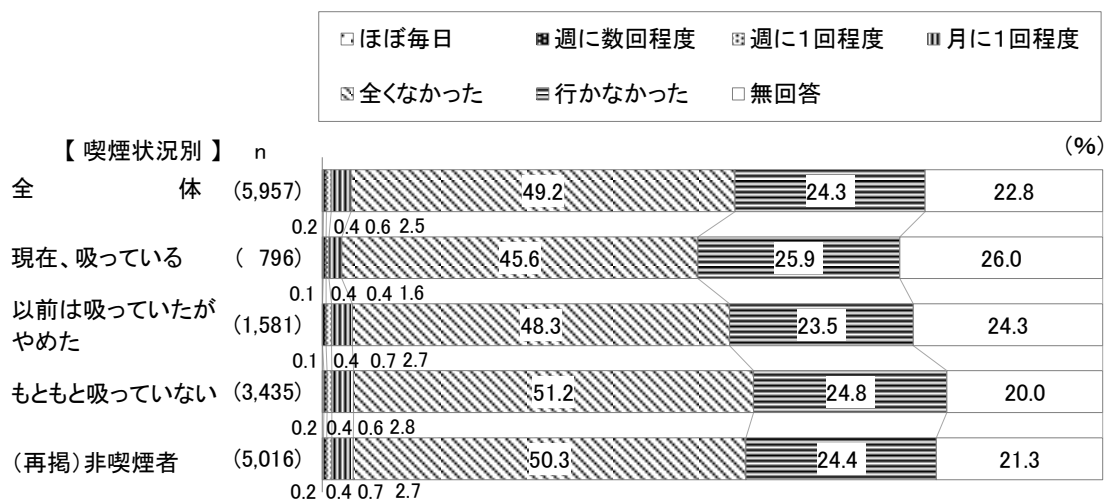
図12-3-7 受動喫煙があった場所 キ 医療機関（喫煙状況別）



ク 公共交通機関（問46ク）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在吸っている人で0.1%となっており、非喫煙者では0.2%となっている。（図12-3-8）

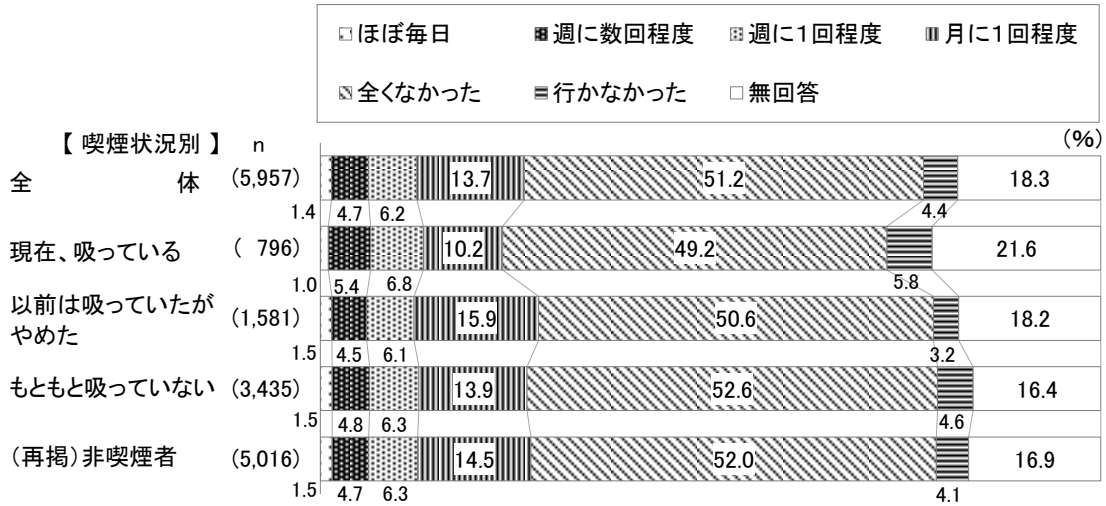
図12-3-8 受動喫煙があった場所 ク 公共交通機関（喫煙状況別）



ケ 路上（問46ケ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在吸っている人で1.0%となっており、非喫煙者では1.5%となっている。（図12-3-9）

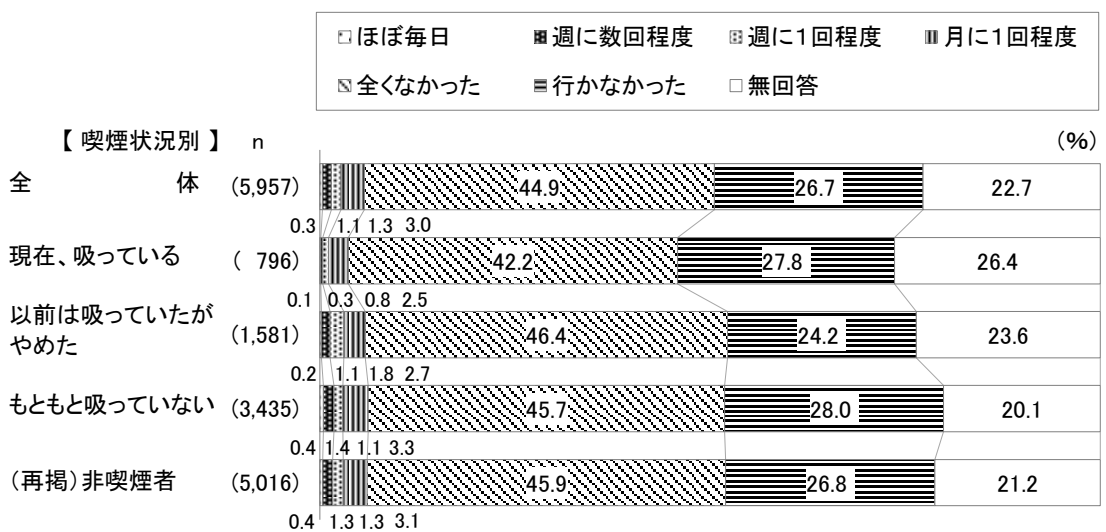
図12-3-9 受動喫煙があった場所 ケ 路上（喫煙状況別）



コ 子供が利用する屋外の空間（公園、通学路など）（問46コ）

喫煙状況（問25）別にみると、「ほぼ毎日」は、現在吸っている人で0.1%となっており、非喫煙者では0.4%となっている。（図12-3-10）

図12-3-10 受動喫煙があった場所 コ 子供が利用する屋外の空間（喫煙状況別）



【参考】受動喫煙の機会を有する者の割合

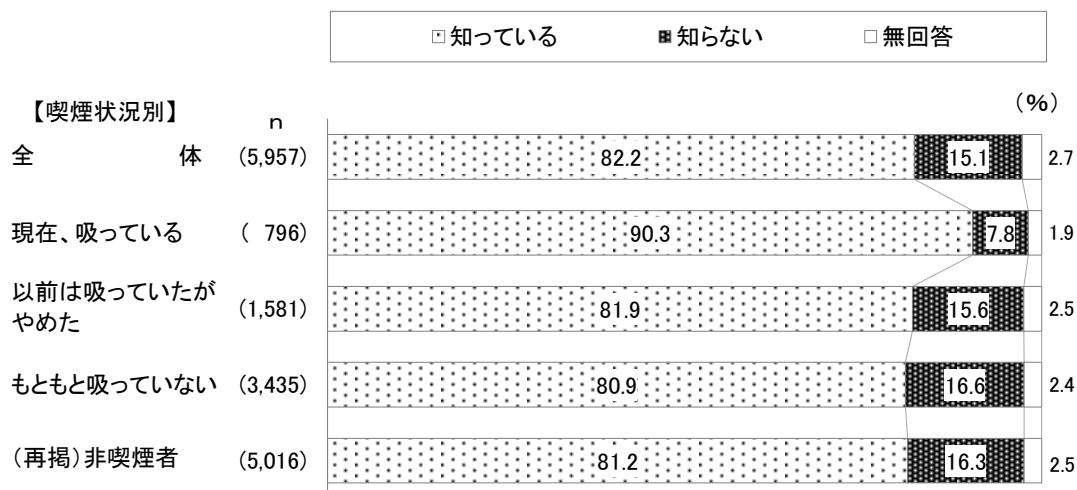
	(行かなかった人、非喫煙者全体、無回答者を除く)	受動喫煙があった人					全くなかった	受動喫煙の機会を有する者の割合
		ほぼ毎日	週に数回程度	週に1回程度	月に1回程度			
ア 家庭	4,094	203	203	139	63	102	3,587	5.0%
イ 職場	2,908	567	106	192	112	157	2,341	19.5%
エ 飲食店	2,924	468	10	35	70	353	2,456	16.0%
カ 行政機関 (市役所、町村役場など)	2,366	50	2	3	2	43	2,316	2.1%
キ 医療機関	3,457	127	3	3	18	103	3,330	3.7%

(※P325、327、331、335、337 参照)

④ 原則屋内禁煙の認知度（問 47）

喫煙状況（問25）別にみると、「知っている」は現在吸っている人で90.3%となっており、非喫煙者では81.2%となっている。（図12-4-1）

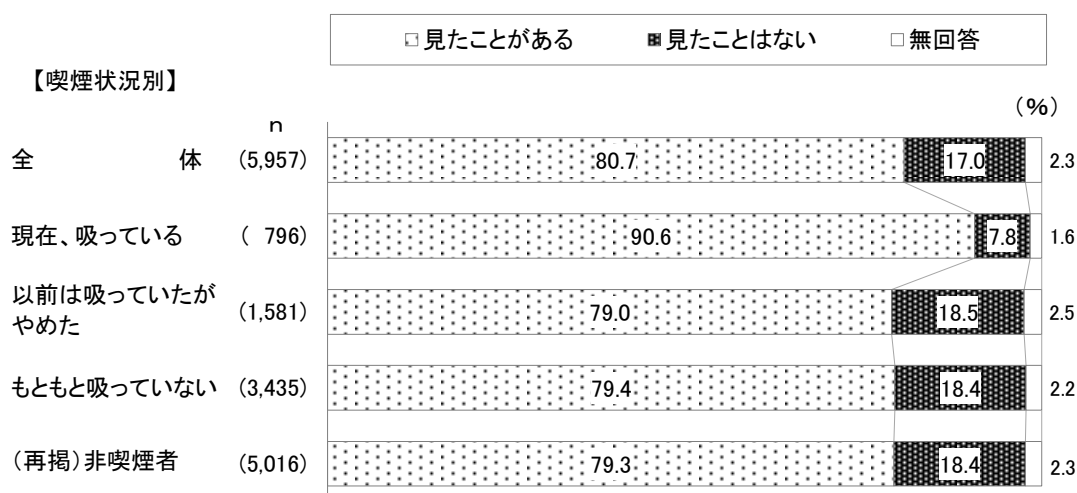
図12-4-1 原則屋内禁煙の認知度（喫煙状況別）



⑤ 喫煙環境の店頭表示について（問 48）

喫煙状況（問25）別にみると、「見たことがある」は現在吸っている人で90.6%となっており、非喫煙者では、79.3%となっている。（図12-5-1）

図12-5-1 喫煙環境の店頭表示について（喫煙状況別）



⑥ 喫煙環境の店頭表示について（問 48）

喫煙状況（問25）別にみると、「参考にする」は現在吸っている人で46.4%となっており、非喫煙者では41.1%となっている。（図12-6-1）

図12-6-1 喫煙環境の店頭表示について（喫煙状況別）

